

注3

大学番号：076

共同設置

[平成28年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置又は課程の変更

注1

長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科
 先進予防医学共同専攻（博士課程）
 千葉大学大学院 医学薬学府
 先進予防医学共同専攻（博士課程）
 金沢大学大学院 先進予防医学研究科
 先進予防医学共同専攻（博士課程）

注2

【共同設置】設置に係る設置計画履行状況報告書

長崎大学大学院：国立大学法人長崎大学
 千葉大学大学院：国立大学法人千葉大学
 金沢大学大学院：国立大学法人金沢大学

平成30年5月1日現在

長崎大学：作成担当者	
担当部局（課）名・職名・氏名	
総務部総務企画課企画室企画班主査（企画）	ミノノ 美濃 若菜 若菜 ニシハヤシ ヨシオ
医歯薬学総合研究科事務部総務課主査	西林 佳夫
電話番号	095-819-2014
F A X	095-819-2024
e-mail	soshikai@ml.nagasaki-u.ac.jp
千葉大学：作成担当者	
担当部局（課）名	企画総務部企画政策課
職名・氏名	調査分析係長・正木 美奈 マサキ ミナ
電話番号	043-290-2131
（夜間）	043-290-2131
F A X	043-290-2022
e-mail	kikaku-soshiki@office.chiba-u.jp
金沢大学：作成担当者	
担当部局（課）名	総務部総務課
職名・氏名	政策調整係 三島 卓也 ミンマ タクヤ
電話番号	076-264-5114
（夜間）	076-264-5114
F A X	076-234-4010
e-mail	seisaku@adm.kanazawa-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は、設置時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	11
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	15
5. 教員組織の状況	26
6. 留意事項等に対する履行状況等	44
7. その他全般的事項	45

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者、大学名

国立大学法人長崎大学：長崎大学大学院
 国立大学法人千葉大学：千葉大学大学院
 国立大学法人金沢大学：金沢大学大学院

(2) 大学の位置

(長崎大学大学院)

〒852-8523：長崎県長崎市坂本1丁目12番4号

(〒852-8521：長崎県長崎市文教町1番14号)

(千葉大学大学院)

〒260-0805：千葉県千葉市亥鼻1丁目8-1

(〒263-8522：千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33)

(金沢大学大学院)

〒920-8640：石川県金沢市宝町13番1号

(〒920-1192：石川県金沢市角間町)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

大学名	職名	設置時	変更状況	備考
長崎大学	学長	(カタミネ シゲル) 片峰 茂 (平成20年10月)	(コウノ シゲル) 河野 茂 (平成29年10月)	任期満了のため 平成29年10月1日 (30)
	研究科長	(シモカワ イサオ) 下川 功 (平成27年4月)	(オノムラ オサム) 尾野村 治 (平成29年11月)	理事就任のため 平成29年10月1日 (30)
千葉大学	学長	(トクヒサ タケシ) 徳久 剛史 (平成26年4月1日)		
	研究科長	(ヤマグチ ナオト) 山口 直人 (平成27年4月1日)	(シラサワ ヒロシ) 白澤 浩 (平成29年4月1日)	任期満了のため 平成29年4月1日 (29)
金沢大学	学長	(ヤマザキ コウエツ) 山崎 光悦 (平成26年4月)		
	研究科長	(ナカムラ ヒロユキ) 中村 裕之 (平成28年4月)	(イチムラ ヒロシ) 市村 宏 (平成30年4月)	任期満了のため 平成30年4月1日 (30)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
 (例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)
 平成30年度に報告する内容 → (30)
 ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称等

大学名	調査対象研究科等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
			修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
長崎大学	大学院医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻(博士課程) 博士(医学)	医学関係	4年	10人	0人	40人	
千葉大学	大学院医学薬学府 先進予防医学共同専攻(博士課程) 博士(医学)	医学関係	4年	10人	0人	40人	
金沢大学	大学院先進予防医学研究科 先進予防医学共同専攻(博士課程) 博士(医学)	医学関係	4年	12人	0人	48人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

大学名	区分	対象年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員 超過率	備考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
長崎大学	A 入学定員	人 10 (-) [-]	0.96倍										
	志願者数	9 (-) [-]	2 (-) [1]	9 (-) [-]	1 (-) [-]	8 (-) [2]	() () []	() (-) [-]	() (-) [-]	() (-) [-]	() (-) [-]		
	受験者数	9 (-) [-]	2 (-) [1]	9 (-) [-]	1 (-) [-]	8 (-) [2]	() () []	() (-) [-]	() (-) [-]	() (-) [-]	() (-) [-]		
	合格者数	9 (-) [-]	2 (-) [1]	9 (-) [-]	1 (-) [-]	8 (-) [2]	() () []	() (-) [-]	() (-) [-]	() (-) [-]	() (-) [-]		
	B 入学者数	9 (-) [-]	2 (-) [1]	9 (-) [-]	1 (-) [-]	8 (-) [2]	() () []	() (-) [-]	() (-) [-]	() (-) [-]	() (-) [-]		
	入学定員超過率 B/A	1.10		1.00		0.80		-					
千葉大学	A 入学定員	人 10 (-) [-]	1.23倍										
	志願者数	13 (-) [-]	1 (-) [-]	14 (-) [1]	() () []	11 (-) [-]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
	受験者数	13 (-) [-]	1 (-) [-]	14 (-) [1]	() () []	11 (-) [-]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
	合格者数	12 (-) [-]	1 (-) [-]	14 (-) [1]	() () []	11 (-) [-]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
	B 入学者数	12 (-) [-]	1 (-) [-]	13 (-) [1]	() () []	11 (-) [-]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
	入学定員超過率 B/A	1.3		1.3		1.1							
金沢大学	A 入学定員	人 12 (-) [-]	1.11倍	「社会人」を「社会人特別選抜入試」により入学した者と定義。									
	志願者数	14 (0) [-]	- (-) [-]	14 (0) [-]	- (-) [-]	13 (0) [-]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
	受験者数	14 (0) [-]	- (-) [-]	14 (0) [-]	- (-) [-]	13 (0) [-]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
	合格者数	14 (0) [-]	- (-) [-]	14 (0) [-]	- (-) [-]	13 (0) [-]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
	B 入学者数	14 (0) [-]	- (-) [-]	13 (0) [-]	- (-) [-]	13 (0) [-]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
	入学定員超過率 B/A	1.16		1.08		1.08							

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ () 内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ [] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで**記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

大学名	対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考		
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
長崎大学	1年次	9 [-] (-)	2 [1] (-)	9 [-] (-)	1 (-) [-]	8 [2] (-)	[]	[]	[]	平成28年度4月入学の2名が、より発展的な研究を行うため、入学後に主任指導教員を変更し、それに伴って転専攻となった。		
	2年次	/		7 [-] (-)	2 [1] (-)	9 [-] (-)	1 (-) [-]	[]	[]			
	3年次			/		7 [-] (-)	2 [1] (-)	[]	[]		[]	[]
	4年次					/		[]	[]		[]	[]
	計			11 [1] (-)	19 [1] (-)	27 [3] (-)	[]	[]	[]			
千葉大学	1年次	12 [-] (-)	1 [-] (-)	13 [1] (-)	[-] (-)	12 [1] (1)	[]	[]	[]			
	2年次	/		12 [-] (-)	1 [-] (-)	11 [-] (-)	[]	[]	[]			
	3年次			/		12 [-] (-)	1 [-] (-)	[]	[]		[]	
	4年次					/		[]	[]		[]	[]
	計			13 [-] (-)	26 [1] (-)	36 [1] (1)	[]	[]	[]			
金沢大学	1年次	14 [-] (-)	- [-] (-)	13 [-] (-)	- [-] (-)	13 [-] (-)	[]	[]	[]	平成30年度2年次 春季入学に1名減 2017/10/01 (転研究科)		
	2年次	/		14 [-] (-)	- [-] (-)	12 [-] (-)	[]	[]	[]			
	3年次			/		14 [-] (-)	[]	[]	[]		[]	
	4年次					/		[]	[]		[]	[]
	計			14 [-] (-)	27 [-] (-)	39 [-] (-)	[]	[]	[]			

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在校生数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

大学名	区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
				入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
	長崎大学			平成28年度	11人	2人	
	平成29年度	19人	0人	平成28年度	0人	0人	
				平成29年度	0人	0人	
	平成30年度	27人	0人	平成28年度	0人	0人	
				平成29年度	0人	0人	
				平成30年度	0人	0人	
	平成31年度	人	人	平成27年度	人	人	
				平成28年度	人	人	
				平成29年度	人	人	
				平成30年度	人	人	
	合計	57人	2人				
千葉大学	平成28年度	13人	0人	平成28年度	0人	0人	
	平成29年度	26人	0人	平成28年度	0人	0人	
				平成29年度	0人	0人	
	平成30年度	36人	1人	平成28年度	0人	0人	
				平成29年度	1人	0人	
				平成30年度	0人	0人	
	平成31年度	人	人	平成28年度	人	人	
				平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
	合計	75人	1人				
金沢大学	平成28年度	14人	0人	平成28年度	0人	0人	
	平成29年度	27人	0人	平成28年度	0人	0人	
				平成29年度	0人	0人	
	平成30年度	39人	0人	平成28年度	0人	0人	
				平成29年度	0人	0人	
				平成30年度	0人	0人	
	平成31年度	人	人	平成28年度	人	人	
				平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
	合計	80人	0人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

<長崎大学>

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{11} = \boxed{18.18} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{19} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{27} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

<千葉大学>

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{13} = \boxed{0} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{26} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{36} = \boxed{2.77} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

<金沢大学>

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{14} = \boxed{0} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{27} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{39} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<先進予防医学研究科先進予防医学共同専攻（博士課程）>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	構成大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
医学基礎科目	医学基礎	1期・1後	各大学			2	9	8	1	3		1
予防医学基礎科目	医療統計学・疫学	1期・1後	各大学	1			3	3	1	2		1
	環境と遺伝	1期・1後	各大学	1			9	1				2
	生命倫理	1期・1後	各大学	1			1					4
先進予防医学に関する科目	オミクス解析	1後	金沢大学	1			3	1				
	分子腫瘍医学	1後・2後	金沢大学	1			2			1		3
	分子薬剤応答学	2期	金沢大学	1			1					3
	栄養代謝学	1後・2後	金沢大学	1			3	2		1		2
	臨床遺伝学	1後・2後	長崎大学	1			1		1			1
	情報医工学	1後	長崎大学	1			2	1				3
	バイオインフォマティクス	1後・2後	金沢大学	1			1					
	探索イメージング学	2期	金沢大学	1			1	1				4
	レギュラトリサイエンス	1後・2後	千葉大学	1			1					2
	医療情報管理学	1後・2後	千葉大学	1			1					
	メディカルロボティクス	1後・2後	長崎大学	1			1					6
	マクロ環境	1後	千葉大学	1			3	3				
	医療政策・マネジメント	1後・2後	千葉大学	1			1					
	サステナブル環境健康科学	2期	千葉大学	1			2	2			2	
	社会疫学	2期	千葉大学	1			1					
	行動・精神衛生	2期	長崎大学	1			1		1			2
放射線健康影響概論	2期	長崎大学	1			2					3	
地域医療論	1後・2後	長崎大学	1			2		1			3	
国内・海外フィールド実習に関する科目	ゲノム実習（金沢）	3週・4週	金沢大学	1			1					2
	過疎地コホート実習	3週・4週	金沢大学	1			2			1		2
	地域医療実習（金沢）	3週・4週	金沢大学	1			1	1		2		3
	HIV/AIDS研究フィールドワーク実習	3週・4週	金沢大学	1			1					
	ウイルス感染症研究フィールドワーク実習	3週・4週	金沢大学	1			1					
	寄生虫感染症研究フィールドワーク実習	3週・4週	金沢大学	1					1			
	グローバルヘルス実習	3週・4週	金沢大学	1			1					
	ゲノム実習（千葉）	3週・4週	千葉大学	1			1					
	ヘルシーシティーズ・都市部コホート実習	3週・4週	千葉大学	1			1	1		1		
	医療機関情報実習（千葉）	3週・4週	千葉大学	1			1					
	グローバルヘルス環境医学実習	3週・4週	千葉大学	1			1	1		2		0
	ゲノム実習（長崎）	3週・4週	長崎大学	1			1			1		
	鹿島コホート実習	3週・4週	長崎大学	1			2		1			3
	原爆被爆者健康診断学実習	3週・4週	長崎大学	1			1					
放射線臨床疫学実習	3週・4週	長崎大学	1			1						
海外母子コホート実習	3週・4週	長崎大学	1			1						
研究支援科目	課題研究	2週	各大学	1			33	17	8	9		
	研究実践レポート（金沢）	2週	金沢大学	1			16	7	1			
	研究実践レポート（千葉）	2週	千葉大学	1			8	7	1	4		
	研究実践レポート（長崎）	2週	長崎大学	1			9	3				
	特別研究Ⅰ	3週・4週	各大学	3			33	17	2	4		
	研究デベロップメントⅠ（金沢）	3週・4週	金沢大学	2			16	7	1			
	研究デベロップメントⅠ（千葉）	3週・4週	千葉大学	2			8	7	1	4		
	研究デベロップメントⅠ（長崎）	3週・4週	長崎大学	2			9	3				
	特別研究Ⅱ	3週・4週	各大学	5			33	17	2	4		
	研究デベロップメントⅡ（金沢）	3週・4週	金沢大学	5			16	7	1			
	研究デベロップメントⅡ（千葉）	3週・4週	千葉大学	5			8	7	1	4		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	構成大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
医学基礎科目	医学基礎	1期・1後	各大学			2	14	4	1	4		0
予防医学基礎科目	医療統計学・疫学	1期・1後	各大学	1			4	2	2	1		1
	環境と遺伝	1期・1後	各大学	1			8	2				2
	生命倫理	1期・1後	各大学	1			1					5
先進予防医学に関する科目	オミクス解析	1後	金沢大学	1			3	3				0
	分子腫瘍医学	1後・2後	金沢大学	1			2			1		2
	分子薬剤応答学	2期	金沢大学	1			1					3
	栄養代謝学	1後・2後	金沢大学	1			3	1		1		2
	臨床遺伝学	1後・2後	長崎大学	1			1		1			1
	情報医工学	1後	長崎大学	1			2	1				3
	バイオインフォマティクス	1後・2後	金沢大学	1			1	1	1			2
	探索イメージング学	2期	金沢大学	1			0	1				5
	レギュラトリサイエンス	1後・2後	千葉大学	1			1		1			2
	医療情報管理学	1後・2後	千葉大学	1			1		1			
	メディカルロボティクス	2期	長崎大学	1			1					6
	マクロ環境	1後	千葉大学	1			4	2				
	医療政策・マネジメント	1後・2後	千葉大学	1			1					
	サステナブル環境健康科学	2期	千葉大学	1			2	3		0		
	社会疫学	2期	千葉大学	1			1					
	行動・精神衛生	2期	長崎大学	1			1		1			2
放射線健康影響概論	1後・2後	長崎大学	1			2					3	
地域医療論	2期	長崎大学	1			2		0			3	
国内・海外フィールド実習に関する科目	ゲノム実習（金沢）	3週・4週	金沢大学	1			1	1	1			2
	過疎地コホート実習	3週・4週	金沢大学	1			2	1		0		2
	地域医療実習（金沢）	3週・4週	金沢大学	1			0	3		0		2
	HIV/AIDS研究フィールドワーク実習	3週・4週	金沢大学	1			1					
	ウイルス感染症研究フィールドワーク実習	3週・4週	金沢大学	1			1					
	寄生虫感染症研究フィールドワーク実習	3週・4週	金沢大学	1					1	0		
	グローバルヘルス実習	3週・4週	金沢大学	1			1					
	ゲノム実習（千葉）	3週・4週	千葉大学	1			1					
	ヘルシーシティーズ・都市部コホート実習	3週・4週	千葉大学	1			1	1	1			
	医療機関情報実習（千葉）	3週・4週	千葉大学	1			1					
	グローバルヘルス環境医学実習	3週・4週	千葉大学	1			2	2		0		
	ゲノム実習（長崎）	3週・4週	長崎大学	1			1			1		
	鹿島コホート実習	3週・4週	長崎大学	1			2		1			3
	原爆被爆者健康診断学実習	3週・4週	長崎大学	1			1					
放射線臨床疫学実習	3週・4週	長崎大学	1			1						
海外母子コホート実習	3週・4週	長崎大学	1			1						
研究支援科目	課題研究	2週	各大学	1			30	15	8	16		
	研究実践レポート（金沢）	2週	金沢大学	1			13	6	0	3		
	研究実践レポート（千葉）	2週	千葉大学	1			8	4	2	6		
	研究実践レポート（長崎）	2週	長崎大学	1			9	3				
	特別研究Ⅰ	3週・4週	各大学	3			30	15	3	11		
	研究デベロップメントⅠ（金沢）	3週・4週	金沢大学	2			13	6	0	3		
	研究デベロップメントⅠ（千葉）	3週・4週	千葉大学	2			8	4	2	6		
	研究デベロップメントⅠ（長崎）	3週・4週	長崎大学	2			9	3				
	特別研究Ⅱ	3週・4週	各大学	5			30	15	3	11		
	研究デベロップメントⅡ（金沢）	3週・4週	金沢大学	5			13	6	0	3		
	研究デベロップメントⅡ（千葉）	3週・4週	千葉大学	5			8	4	2	6		

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	構成大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
医学基礎科目	医学基礎	1期・1後	各大学			2	12	6	1	3		1
予防医学 目学 基礎 科目	医療統計学・疫学	1期・1後	各大学	1			4	2	1	2		1
	環境と遺伝	1期・1後	各大学	1			8	2				2
	生命倫理	1期・1後	各大学	1			1					4
先進予防医学に関する科目	オミクス解析	1後	金沢大学	1			3	1				1
	分子腫瘍医学	1後・2後	金沢大学	1			2			1		2
	分子薬剤応答学	2前	金沢大学	1			1					3
	栄養代謝学	1後・2後	金沢大学	1			3	2		1		2
	臨床遺伝学	1後・2後	長崎大学	1			1		1			1
	情報工学	1後	長崎大学	1			2	1				3
	バイオインフォマティクス	1後・2後	金沢大学	1			1					
	探索イメージング学	2前	金沢大学	1			1	1				4
	レギュラトリーサイエンス	1後・2後	千葉大学	1			1					2
	医療情報管理学	1後・2後	千葉大学	1			1					
	メディカルロボティクス	1後・2後	長崎大学	1			1					6
	マクロ環境	1後	千葉大学	1			4	2				
	医療政策・マネジメント	1後・2後	千葉大学	1			1					
	サステナブル環境健康科学	2前	千葉大学	1			2	2		1		
	社会疫学	2前	千葉大学	1			1					
行動・精神衛生	2前	長崎大学	1			1		1			2	
放射線健康影響概論	2前	長崎大学	1			2					3	
地域医療論	1後・2後	長崎大学	1			2		0			3	
国内・海外フィールド実習に関する科目	ゲノム実習（金沢）	3通・4通	金沢大学	1			1					
	過疎地コホート実習	3通・4通	金沢大学	1			2			1		2
	地域医療実習（金沢）	3通・4通	金沢大学	1			1	2		2		1
	HIV/AIDS研究フィールドワーク実習	3通・4通	金沢大学	1			1					
	ウイルス感染症研究フィールドワーク実習	3通・4通	金沢大学	1			1					
	寄生虫感染症研究フィールドワーク実習	3通・4通	金沢大学	1					1			
	グローバルヘルス実習	3通・4通	金沢大学	1			1					
	ゲノム実習（千葉）	3通・4通	千葉大学	1			1					
	ヘルシーシティーズ・都市部コホート実習	3通・4通	千葉大学	1			1	1		1		
	医療機関情報実習（千葉）	3通・4通	千葉大学	1			1					
	グローバルヘルス環境医学実習	3通・4通	千葉大学	1			2	1		1		0
	ゲノム実習（長崎）	3通・4通	長崎大学	1			1				1	
	鹿島コホート実習	3通・4通	長崎大学	1			2		1			3
	原爆被爆者健康診断学実習	3通・4通	長崎大学	1			1				1	
放射線臨床疫学実習	3通・4通	長崎大学	1			1				1		
海外母子コホート実習	3通・4通	長崎大学	1			1				1		
研究支援科目	課題研究	2通	各大学	1			34	15	7	10		
	研究実践レポート（金沢）	2通	金沢大学	1			17	6	1			
	研究実践レポート（千葉）	2通	千葉大学	1			8	6	1	4		
	研究実践レポート（長崎）	2通	長崎大学	1			9	3				
	特別研究Ⅰ	3通・4通	各大学	3			34	15	2	5		
	研究デベロップメントⅠ（金沢）	3通・4通	金沢大学	2			17	6	1			
	研究デベロップメントⅠ（千葉）	3通・4通	千葉大学	2			8	6	1	4		
	研究デベロップメントⅠ（長崎）	3通・4通	長崎大学	2			9	3				
	特別研究Ⅱ	3通・4通	各大学	5			34	15	2	5		
	研究デベロップメントⅡ（金沢）	3通・4通	金沢大学	5			17	6	1			
	研究デベロップメントⅡ（千葉）	3通・4通	千葉大学	5			8	6	1	4		
	研究デベロップメントⅡ（長崎）	3通・4通	長崎大学	5			9	3				

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	構成大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
医学基礎科目	医学基礎	1期・1後	各大学			2	15	4	1	6		0
予防医学 目学 基礎 科目	医療統計学・疫学	1期・1後	各大学	1			4	2	2	1		1
	環境と遺伝	1期・1後	各大学	1			8	2				2
	生命倫理	1期・1後	各大学	1			1					5
先進予防医学に関する科目	オミクス解析	1後	金沢大学	1			3	3				0
	分子腫瘍医学	1後・2後	金沢大学	1			2			1		2
	分子薬剤応答学	2前	金沢大学	1			1					3
	栄養代謝学	1後・2後	金沢大学	1			3	2		1		2
	臨床遺伝学	1後・2後	長崎大学	1			1		1			1
	情報工学	1後	長崎大学	1			2	1				3
	バイオインフォマティクス	1後・2後	金沢大学	1			1		1			2
	探索イメージング学	2前	金沢大学	1			0	1				5
	レギュラトリーサイエンス	1後・2後	千葉大学	1			1					2
	医療情報管理学	1後・2後	千葉大学	1			1					
	メディカルロボティクス	2前	長崎大学	1			2					6
	マクロ環境	1後	千葉大学	1			4	2				
	医療政策・マネジメント	1後・2後	千葉大学	1			1					
	サステナブル環境健康科学	2前	千葉大学	1			2	3		0		
	社会疫学	2前	千葉大学	1			1					
行動・精神衛生	2前	長崎大学	1			1		1			2	
放射線健康影響概論	1後・2後	長崎大学	1			2					3	
地域医療論	2前	長崎大学	1			2		0			3	
国内・海外フィールド実習に関する科目	ゲノム実習（金沢）	3通・4通	金沢大学	1			1					
	過疎地コホート実習	3通・4通	金沢大学	1			2				1	2
	地域医療実習（金沢）	3通・4通	金沢大学	1			0	2		2		2
	HIV/AIDS研究フィールドワーク実習	3通・4通	金沢大学	1			1					
	ウイルス感染症研究フィールドワーク実習	3通・4通	金沢大学	1			1					
	寄生虫感染症研究フィールドワーク実習	3通・4通	金沢大学	1					1	0		
	グローバルヘルス実習	3通・4通	金沢大学	1			1					
	ゲノム実習（千葉）	3通・4通	千葉大学	1			1					
	ヘルシーシティーズ・都市部コホート実習	3通・4通	千葉大学	1			1	1		1		
	医療機関情報実習（千葉）	3通・4通	千葉大学	1			1					
	グローバルヘルス環境医学実習	3通・4通	千葉大学	1			2	2		0		
	ゲノム実習（長崎）	3通・4通	長崎大学	1			1				1	
	鹿島コホート実習	3通・4通	長崎大学	1			2		1			3
	原爆被爆者健康診断学実習	3通・4通	長崎大学	1			1				1	
放射線臨床疫学実習	3通・4通	長崎大学	1			1				1		
海外母子コホート実習	3通・4通	長崎大学	1			1				1		
研究支援科目	課題研究	2通	各大学	1			32	15	7	12		
	研究実践レポート（金沢）	2通	金沢大学	1			15	7	0			
	研究実践レポート（千葉）	2通	千葉大学	1			8	5	2	5		
	研究実践レポート（長崎）	2通	長崎大学	1			9	3				
	特別研究Ⅰ	3通・4通	各大学	3			32	15	2	7		
	研究デベロップメントⅠ（金沢）	3通・4通	金沢大学	2			15	7	0			
	研究デベロップメントⅠ（千葉）	3通・4通	千葉大学	2			8	5	2	5		
	研究デベロップメントⅠ（長崎）	3通・4通	長崎大学	2			9	3				
	特別研究Ⅱ	3通・4通	各大学	5			32	15	2	7		
	研究デベロップメントⅡ（金沢）	3通・4通	金沢大学	5			15	7	0			
	研究デベロップメントⅡ（千葉）	3通・4通	千葉大学	5			8	5	2	5		
	研究デベロップメントⅡ（長崎）	3通・4通	長崎大学	5			9	3				

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。
 ・ その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除し、詰めてください。
 （2つの表が1ページに表示されるようにしてください。）

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・担当教員の異動に伴い、「医学基礎」の教員配置を「教授9、准教授8」から「教授11、准教授6」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「医療統計学・疫学」の教員配置を「教授3、准教授3」から「教授4、准教授2」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「生命倫理」の教員配置を「教授9、准教授1」から「教授8、准教授2」に変更。
- ・教育効果向上のため、「オミクス解析」の教員配置に「兼任・兼担」を追加。
- ・担当教員の異動に伴い、「分子腫瘍医学」の教員配置を「兼任・兼担3」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「マクロ環境」の教員配置を「教授3、准教授3」から「教授4、准教授2」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「ナノサイエンス環境健康科学」の教員配置を「助教2」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「地域医療論」の教員配置を「教授2、講師1」から「教授2、講師0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「地域医療実習（金沢）」の教員配置を「准教授1、兼担・兼任3」から「准教授2、兼担・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「グローバルヘルス環境医学実習」の教員配置を「教授1、助教2」から「教授2、助教1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「基礎研究」の教員配置を「教授33、准教授17、講師8」から「教授34、准教授15、講師7」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「研究実践レポート（金沢）」の教員配置を「教授16、准教授7」から「教授17、准教授6」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「研究実践レポート（千葉）」の教員配置を「准教授7」から「准教授6」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「特別研究Ⅰ」の教員配置を「教授33、准教授17、講師8」から「教授34、准教授15、講師7」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「研究デベロップメントⅠ（金沢）」の教員配置を「教授16、准教授7」から「教授17、准教授6」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「研究デベロップメントⅠ（千葉）」の教員配置を「准教授7」から「准教授6」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「特別研究Ⅱ」の教員配置を「教授33、准教授17、講師8」から「教授34、准教授15、講師7」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「研究デベロップメントⅡ（金沢）」の教員配置を「教授16、准教授7」から「教授17、准教授6」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「研究デベロップメントⅡ（千葉）」の教員配置を「准教授7」から「准教授6」に変更。

【平成29年度】

- ・担当教員の異動に伴い、「医学基礎」の教員配置を「教授12、准教授6、助教3、兼任・兼担1」から「教授15、准教授4、助教6、兼任・兼担0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「医療統計学・疫学」の教員配置を「講師1、助教2」から「講師2、助教1」に変更。
- ・教育効果向上の理由により、「オミクス解析」の教員配置を「准教授1、兼任・兼担1」から「准教授3、兼任・兼担0」に変更。
- ・教育効果向上の理由により、「バイオフィーム学」の教員配置に「准教授1、兼任・兼担2」を追加。
- ・担当教員の異動に伴い、「探索イメージング学」の教員配置を「教授1、兼任・兼担4」から「教授0、兼任・兼担5」に変更。
- ・教育効果向上の理由により、「メディカルロボティクス」の配当年次を「1後・2後」から「2前」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「ナノサイエンス環境健康科学」の教員配置を「准教授2、助教1」から「准教授3、助教0」に変更。
- ・教育効果向上の理由により、「放射線健康影響学」の配当年次を「2前」から「1後・2後」に変更。
- ・教育効果向上の理由により、「地域医療論」の配当年次を「1後・2後」から「2前」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「地域医療実習（金沢）」の教員配置を「教授1、兼担・兼任1」から「教授0、兼担・兼任2」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「寄生虫感染症研究フィールドワーク実習」の教員配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「グローバルヘルス環境医学実習」の教員配置を「准教授1、助教1」から「准教授2、助教0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「基礎研究」の教員配置を「教授34、助教10」から「教授33、助教11」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「研究実践レポート（金沢）」の教員配置を「教授17、准教授6、講師1」から「教授15、准教授7、講師0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「研究実践レポート（千葉）」の教員配置を「准教授6、講師1、助教4」から「准教授5、講師2、助教5」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「特別研究Ⅰ」の教員配置を「教授34、助教5」から「教授32、助教7」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「研究デベロップメントⅠ（金沢）」の教員配置を「教授17、准教授6、講師1」から「教授15、准教授7、講師0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「研究デベロップメントⅠ（千葉）」の教員配置を「准教授6、講師1、助教4」から「准教授5、講師2、助教5」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「特別研究Ⅱ」の教員配置を「教授17、准教授6、講師1」から「教授15、准教授7、講師0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「研究デベロップメントⅡ（金沢）」の教員配置を「教授17、准教授6、講師1」から「教授15、准教授7、講師0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「研究デベロップメントⅡ（千葉）」の教員配置を「准教授6、講師1、助教4」から「准教授5、講師2、助教5」に変更。

【平成30年度】

- ・担当教員の異動に伴い、「医学基礎」の教員配置を「教授14、准教授4、助教6」から「教授13、准教授3、助教5」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「栄養代謝学」の教員配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果向上のため、「ゲノム実習（金沢）」の教員配置を「准教授0、兼任・兼担0」から「准教授1、兼任・兼担2」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「基礎研究」の教員配置を「教授17、准教授6、講師1」から「教授17、助教0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「地域医療実習（金沢）」の教員配置を「准教授2、助教2」から「准教授3、助教0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「基礎研究」の教員配置を「教授32、講師7、助教10」から「教授30、講師8、助教11」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「研究実践レポート（金沢）」の教員配置を「教授15、准教授7、助教0」から「教授13、准教授6、助教3」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「研究実践レポート（千葉）」の教員配置を「准教授5、助教5」から「准教授4、助教6」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「特別研究Ⅰ」の教員配置を「教授32、講師2、助教5」から「教授30、講師3、助教6」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「研究デベロップメントⅠ（金沢）」の教員配置を「教授17、准教授6、講師1」から「教授15、准教授7、講師0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「研究デベロップメントⅠ（千葉）」の教員配置を「准教授5、助教5」から「准教授4、助教6」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「特別研究Ⅱ」の教員配置を「教授32、講師2、助教5」から「教授30、講師3、助教6」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「研究デベロップメントⅡ（金沢）」の教員配置を「教授15、准教授7、助教0」から「教授13、准教授6、助教3」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「研究デベロップメントⅡ（千葉）」の教員配置を「准教授5、助教5」から「准教授4、助教6」に変更。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

	設置時の計画				変更状況				備考
	必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
金沢大学	7 科目	15 科目	1 科目	23 科目	7 科目	15 科目	1 科目	23 科目	
千葉大学	7 科目	12 科目	1 科目	20 科目	7 科目	12 科目	1 科目	20 科目	
長崎大学	7 科目	13 科目	1 科目	21 科目	[]	[]	[]	[]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1		該当なし				
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ **履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。**
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1		該当なし				
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{284} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

(長崎大学)

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	借用面積106㎡ (共用) 九州地区国立大学島原 共同研修センター 借用面積3,190㎡ 坂本1団地において 校舎敷地面積増減があったた め(30)			
	校 舎 敷 地	274,716 278,148 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	274,716 278,148 ㎡				
	運 動 場 用 地	101,030 ㎡	12,748 ㎡	0 ㎡	113,778 ㎡				
	小 計	375,746 379,178 ㎡	12,748 ㎡	0 ㎡	388,494 391,926 ㎡				
	そ の 他	167,053 163,621 ㎡	107,538 ㎡	0 ㎡	274,591 271,159 ㎡				
	合 計	542,799 ㎡	120,286 ㎡	0 ㎡	663,085 ㎡				
(2) 校 舎	専 用	182,273 180,941 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	182,273 180,941 ㎡	坂本1団地において 建物面積増減があった ため(30)			
	(182,273 ㎡) (180,941 ㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(182,273 ㎡) (180,941 ㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	100室	236 223 室	491 487 室	26室 (補助職員 人)	6室 (補助職員 人)	大学全体 用途変更があったため(30)		
	演 習 室								
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻			22 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書	学術雑誌	電子ジャーナル	視聴覚資料	機械・器具	標 本	大学全体の共用分 平成30年5月1日現在の数値に 変更(30)	
		[うち外国書]	[うち外国書]						[うち外国書]
	冊	種	点	点	点				
	医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻	25,200 [7,500]	13,000 [11,900] 14,300 [13,100]	6,840 7,400	13,369 12,648	78 80			
	24,900 [7,400]	15,700 [14,400] 16,000 [14,600]	6,120 6,800	13,369 12,648	78 80				
計	1,029,000 [300,000] 1,034,000 [298,000]	25,200 [7,500]	13,000 [11,900] 14,300 [13,100]	6,840 7,400	13,369 12,648	78 80			
	1,023,000 [297,000] 1,025,000 [296,000]	24,900 [7,400]	15,700 [14,400] 16,000 [14,600]	6,120 6,800	13,369 12,648	78 80			
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			大学全体	
	10,735 ㎡		1,273 席		964,417 冊				
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					大学全体	
	12,541 ㎡		弓道場、テニスコート、ハンドボールコート、プール等						
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	} 国費による
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

(千葉大学)

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
	校舎敷地	511,671㎡	㎡	㎡	511,671㎡			
	運動場用地	88,021㎡ 97,665㎡	㎡	㎡	88,021㎡ 97,665㎡			
	小 計	599,692㎡ 609,336㎡	㎡	㎡	599,692㎡ 609,336㎡			
	そ の 他	664,070㎡ 656,120㎡	㎡	㎡	664,070㎡ 656,120㎡			
	合 計	1,263,762㎡ 1,265,456㎡	㎡	㎡	1,263,762㎡ 1,265,456㎡			
(2) 校 舎	専 用	301,736㎡ 308,093㎡	㎡	㎡	301,736㎡ 308,093㎡	H28工学部校舎の取壊しのため(29)		
	(301,736㎡ - (308,093㎡)	(㎡)	(㎡)	(301,736㎡ - (308,093㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	2室	8室	8室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		平成30年4月 専任教員1名を新規 採用のため(30)		
	医学薬学府先進予防医学共同専攻			8 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	購入、廃棄等のため (29) 購入、廃棄等のため (30) 大学全体
	医学薬学府 先進予防医学共同専攻	1,363,048 [485,184] +375,004 [519,920] +387,522 [527,465] (1,363,048 [485,184]) -(1,375,004 [519,920]) -(1,387,522 [527,465])	25,515 [9,872] 25,491 [10,186] 24,198 [9,859] (25,515 [9,872]) -(25,491 [10,186]) -(24,198 [9,859])	23,620 [21,983] 23,389 [21,369] 21,952 [20,266] (23,620 [21,983]) -(23,389 [21,369]) -(21,952 [20,266])	5,355 5,348 4,921 (5,355) -(5,348) -(4,921)	10,613 10,244 9,155 (10,613) -(10,244) -(9,155)	134 (134)	
	計	1,363,048 [485,184] +375,004 [519,920] +387,522 [527,465] (1,363,048 [485,184]) -(1,375,004 [519,920]) -(1,387,522 [527,465])	25,515 [9,872] 25,491 [10,186] 24,198 [9,859] (25,515 [9,872]) -(25,491 [10,186]) -(24,198 [9,859])	23,620 [21,983] 23,389 [21,369] 21,952 [20,266] (23,620 [21,983]) -(23,389 [21,369]) -(21,952 [20,266])	5,355 5,348 4,921 (5,355) -(5,348) -(4,921)	10,613 10,244 9,155 (10,613) -(10,244) -(9,155)	134 (134)	
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	20,779㎡ 20,050㎡	1,905 1,874 1,878		1,517,972 1,517,333 1,387,000		書庫の増設、H24亥鼻分館 改修による面積増加のため、 配置変更のため(29) 座席および書庫の増設のため(30)		
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体		
	5,018㎡ 5,740㎡	武 道 場		弓 道 場				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
	経費の見積り	教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

(金沢大学)

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 校地等整理のため(30)			
	校舎敷地	731,780㎡ 739,888㎡	㎡	㎡	731,780㎡ 739,888㎡				
	運動場用地	103,704㎡	㎡	㎡	103,704㎡				
	小 計	835,484㎡ 843,592㎡	㎡	㎡	835,484㎡ 843,592㎡				
	そ の 他	1,805,514㎡ 1,723,183㎡	㎡	㎡	1,805,514㎡ 1,723,183㎡				
	合 計	2,640,998㎡ 2,566,775㎡	㎡	㎡	2,640,998㎡ 2,566,775㎡				
(2) 校 舎	専 用	283,269㎡ 283,184㎡	㎡	㎡	283,269㎡ 283,184㎡	大学全体 改修等のため(30)			
	(283,269㎡) (-283,184㎡)	(㎡)	(㎡)	(283,269㎡) (-283,184㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	133室 149室	演 習 室	194室 243室	実験実習室	910室 818室	大学全体 教室等用途変更・整理の ため(30)		
		(補助職員 人)				(補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	先進予防医学研究科 先進予防医学共同専攻			22 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	全て大学全体での共用分 購入・廃棄等のため (30)	
	先進予防医学共同専攻	1,928,640 [682,093] 1,891,674 [677,445]	36,120 [14,378] 36,060 [14,388]	8,007 [6,773] 8,399 [6,598]	8,154 8,096	8,063 8,608	230 129		
		(1,928,640 [682,093]) (1,891,674 [677,445])	(36,120 [14,378]) (36,060 [14,388])	(8,007 [6,773]) (8,399 [6,598])	(8,154) (8,096)	(8,063) (8,608)	(230) (129)		
	計	1,928,640 [682,093] 1,891,674 [677,445]	36,120 [14,378] 36,060 [14,388]	8,007 [6,773] 8,399 [6,598]	8,154 8,096	8,063 8,608	230 129		
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体 改修等のため(30)		
	19,793㎡ 20,510㎡		2,187 2,164		1,625,424 1,618,222				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要			大学全体 改修等のため(30)			
	6,295㎡ 5,871㎡		可動屋根付プール(1,193㎡) 弓道場(162㎡)						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
学生納付金以外の維持方法の概要		千円	千円	千円	千円	千円	千円		

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

(長崎大学)

大学の名称	長崎大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 定 容 員	学位又 は称号	平均入 定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	
【学部】	年	人	年次 人	人		倍			
多文化社会学部 多文化社会学科	4	100	—	400	学士(多文化社会学)	0.97	平成26年度	長崎市文教町1-14	
教育学部 学校教育教員養成課程	4	240	—	960	学士(教育学)	1.00	平成10年度	長崎市文教町1-14	
経済学部 経済総合学科 屋間コース 夜間主コース	4 4	265 60	3年次 10 5	1,080 250	学士(経済学) 学士(経済学)	1.02 1.05	平成10年度 平成10年度	長崎市片淵4-2-1 同上	
医学部 医学科 保健学科	6 4	120 106	2年次 5 3年次 10	731 448	学士(医学) 学士(看護学) 学士(保健学)	1.00 0.96	昭和24年度 平成14年度	長崎市坂本1-12-4 長崎市坂本1-7-1	
歯学部 歯学科	6	50	—	300	学士(歯学)	1.00	昭和55年度	長崎市坂本1-7-1	
薬学部 薬学科 薬科学科	6 4	40 40	— —	240 160	学士(薬学) 学士(薬科学)	1.03 1.03	平成18年度 昭和61年度	長崎市文教町1-14 同上	
工学部 工学科	4	380	—	1,520	学士(工学)	1.03	平成23年度	長崎市文教町1-14	
環境科学部 環境科学科	4	130	3年次 5	530	学士(環境科学)	1.04	平成10年度	長崎市文教町1-14	
水産学部 水産学科	4	110	—	440	学士(水産学)	1.03	昭和48年度	長崎市文教町1-14	

大学の名称	長崎大学							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 員	学位又 は 称 号	平均入 学 定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
【研究科】 多文化社会学研究科 (修士課程) 多文化社会学専攻	2	10	—	10	修士(学術)	1.10	平成30年度	長崎市文教町1-14	
教育学研究科 (専門職学位課程) 教職実践専攻	2	28	—	66	教職修士(専門職)	0.64	平成26年度	長崎市文教町1-14	
経済学研究科 (博士前期課程) 経済経営政策専攻 (博士後期課程) 経営意思決定専攻	2 3	15 3	— —	30 9	修士(経済学) 修士(経営学) 博士(経営学)	1.06 1.00	平成16年度 平成16年度	長崎市片淵4-2-1 同上	
工学研究科 (博士前期課程) 総合工学専攻 (博士後期課程) 生産システム工学専攻 (博士課程) グリーンシステム創成 科学専攻	2 3 5	220 15 5	— — —	440 45 25	修士(工学) 博士(工学) 博士(工学)	1.00 0.84 0.80	平成23年度 平成23年度 平成23年度	長崎市文教町1-14 同上 同上	平成30年10月入学者数は未 定のため含まない。
水産・環境科学総合研究科 (博士前期課程) 水産学専攻 環境科学専攻 (博士後期課程) 環境海洋資源学専攻 (博士課程) 海洋フィールド生命 科学専攻	2 2 3 5	35 25 12 5	— — — —	70 50 36 25	修士(学術) 修士(水産学) 修士(学術) 修士(環境科学) 博士(学術) 博士(水産学) 博士(環境科学) 博士(水産学) 博士(環境科学) 博士(海洋科学)	0.82 0.78 0.80 0.36	平成23年度 平成27年度 平成23年度 平成23年度	長崎市文教町1-14 同上 同上 同上	平成30年10月入学者数は未 定のため含まない。 平成30年10月入学者数は未 定のため含まない。 平成30年10月入学者数は未 定のため含まない。

大学の名称	長崎大学							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 定員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
医歯薬学総合研究科									
(修士課程)									
保健学専攻	2	20	—	40	修士(看護学) 修士(理学療法学) 修士(作業療法学)	1.07	平成18年度	長崎市坂本1-7-1	
災害・被ばく医療科学 共同専攻	2	10	—	20	修士(看護学) 修士(医科学)	0.70	平成28年度	長崎市坂本1-12-4	
(博士課程)									
医療科学専攻	4	60	—	242	博士(学術) 博士(医学) 博士(歯学) 博士(薬学)	1.11	平成14年度	同上	平成30年10月入学者数は未 定のため含まない。
新興感染症病態制御学 系専攻	4	20	—	80	博士(学術) 博士(医学) 博士(歯学) 博士(薬学)	1.02	平成14年度	同上	平成30年10月入学者数は未 定のため含まない。
放射線医療科学専攻	4	5	—	23	博士(学術) 博士(医学) 博士(歯学) 博士(薬学)	0.75	平成14年度	同上	平成30年10月入学者数は未 定のため含まない。
先進予防医学共同専攻	4	10	—	30	博士(医学)	0.96	平成28年度	同上	平成30年10月入学者数は未 定のため含まない。
(博士前期課程)									
生命薬科学専攻	2	36	—	72	修士(薬科学)	0.93	平成24年度	長崎市文教町1-14	平成30年10月入学者数は未 定のため含まない。
(博士後期課程)									
生命薬科学専攻	3	10	—	30	博士(学術) 博士(薬科学)	0.66	平成24年度	同上	平成30年10月入学者数は未 定のため含まない。
熱帯医学・グローバルヘルス研究科									
(博士前期課程)									
グローバルヘルス専攻		37	—	62	修士(熱帯医学) 修士(公衆衛生 学) 修士(医科学)	0.89	平成27年度	長崎市坂本1-12-4	10月入学であり、平成30年 度の定員超過率は算出不可 であるため、平成29年度の 定員超過率を記載。
(博士後期課程)									
グローバルヘルス専攻	3	5	—	5	博士(グローバル ヘルス)	—	平成30年度	長崎市坂本1-12-4	10月入学
(博士後期課程)									
長崎大学ーロンドン大学 衛生・熱帯医学大学院国 際連携グローバルヘルス 専攻	3	5	—	5	博士(グローバル ヘルス)	—	平成30年度	長崎市坂本1-12-4	10月入学

(千葉大学)

大学の名称	千葉大学						備考		
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
【学部】 国際教養学部	年	人	年次人	人		倍			
国際教養学科	4	90	-	270	学士 (国際教養学)	1.02	平成28年度	千葉県千葉市稲毛区 弥生町1番33号	
文学部									
人文学科	4	170	3年次10	520	学士 (文学)	1.03	平成28年度	千葉県千葉市稲毛区 弥生町1番33号	
行動科学科	4	-	-	-	学士 (文学)	-	昭和56年度	同上	行動科学科、史学科、 日本文化学科、 国際言語文化学科は、 平成28年度より 学生募集停止。
史学科	4	-	-	-	学士 (文学)	-	昭和56年度	同上	
日本文化学科	4	-	-	-	学士 (文学)	-	平成6年度	同上	
国際言語文化学科	4	-	-	-	学士 (文学)	-	平成6年度	同上	
法政経学部									
法政経学科	4	370	-	1480	学士 (法学、経済学、政治学・政策学)	1.02	平成26年度	千葉県千葉市稲毛区 弥生町1番33号	
法経学部									
法学科	4	-	-	-	学士 (法学)	-	昭和56年度	千葉県千葉市稲毛区 弥生町1番33号	法学科、経済学科、 総合政策学科は、 平成26年度より学生募集 停止。
経済学科	4	-	-	-	学士 (経済学)	-	昭和56年度	同上	
総合政策学科	4	-	-	-	学士 (総合政策学)	-	平成11年度	同上	
教育学部									
小学校教員養成課程	4	245	-	980	学士 (教育学)	1.02	昭和25年度	千葉県千葉市稲毛区 弥生町1番33号	
中学校教員養成課程	4	85	-	355	学士 (教育学)	1.03	昭和40年度	同上	
特別支援教育教員養成課程	4	20	-	80	学士 (教育学)	1.02	平成20年度	同上	
幼稚園教員養成課程	4	20	-	80	学士 (教育学)	1.02	昭和43年度	同上	
養護教諭養成課程	4	35	-	140	学士 (教育学)	1.01	昭和51年度	同上	
スポーツ科学課程	4	-	-	-	学士 (教育学)	-	平成6年度	同上	スポーツ科学課程、 生涯教育課程は、 平成28年度より学生募集 停止。
生涯教育課程	4	-	-	-	学士 (教育学)	-	平成11年度	同上	
理学部									
数学・情報数理学科	4	44	-	177	学士 (理学)	1.04	平成6年度	千葉県千葉市稲毛区 弥生町1番33号	
物理学科	4	39	-	157	学士 (理学)	1.06	昭和43年度	同上	
化学科	4	39	-	157	学士 (理学)	1.06	昭和43年度	同上	
生物学科	4	39	-	157	学士 (理学)	1.03	昭和43年度	同上	
地球科学科	4	39	-	162	学士 (理学)	1.05	平成6年度	同上	

大学の名称	千葉大学							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 定員	収 容 員	学位又 は称号	平均入 学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
工学部			3年次						
総合工学科	4	620		1240	学士 (工学)	1.03	平成29年度	千葉県千葉市稲毛区 弥生町1番33号	都市環境システム学 科、建築学科、デザ イン学科、機械工学 科、メディカルシス テム工学科、電気電 子工学科、ナノサイ エンス学科、共生応 用化学科、画像科学 科、情報画像学科 は、3年次編入を除 き、平成29年度より 学生募集停止。
都市環境システム学科	4	-	45	90	学士 (工学)	-	平成20年度	同上	
建築学科	4	-	}	130	学士 (工学)	-	平成20年度	同上	
デザイン学科	4	-			学士 (工学)	-	平成20年度	同上	
機械工学科	4	-			学士 (工学)	-	平成20年度	同上	
メディカルシステム工学科	4	-			学士 (工学)	-	平成20年度	同上	
電気電子工学科	4	-			学士 (工学)	-	平成20年度	同上	
ナノサイエンス学科	4	-			学士 (工学)	-	平成20年度	同上	
共生応用化学科	4	-			学士 (工学)	-	平成20年度	同上	
画像科学科	4	-			学士 (工学)	-	平成20年度	同上	
情報画像学科	4	-	学士 (工学)	-	平成20年度	同上			
園芸学部									
園芸学科	4	64	-	260	学士 (農学)	1.02	平成19年度	千葉県松戸市松戸 648番地	
応用生命化学科	4	31	-	125	学士 (農学)	1.06	平成19年度	同上	
緑地環境学科	4	66	-	268	学士 (農学)	1.04	平成19年度	同上	
食料資源経済学科	4	29	-	117	学士 (農学)	1.04	平成19年度	同上	
医学部									
医学科	6	117	3年次 5	722	学士 (医学)	1.00	昭和24年度	千葉県千葉市中央区 亥鼻1丁目8番1号	17名は平成31年度ま での措置。
薬学部									
薬学科	6	40	-	240	学士 (薬学)	} 1.07	平成18年度	千葉県千葉市中央区 亥鼻1丁目8番1号	2学科一括募集
薬科学科	4	40	-	160	学士 (薬科学)		平成18年度	同上	
看護学部									
看護学科	4	80	3年次 10	340	学士 (看護学)	1.03	昭和50年度	千葉県千葉市中央区 亥鼻1丁目8番1号	
【大学院】									
人文公共学府〔博士前期〕									
人文科学専攻	2	38	-	76	修士 (学術) (文学)	1.02	平成29年度	千葉県千葉市稲毛区 弥生町1番33号	
公共社会科学専攻	2	10	-	20	修士 (学術) (経済学) (経営学) (政治学) (公共学)	0.95	平成29年度	同上	
人文公共学府〔博士後期〕									
人文公共学専攻	3	15	-	30	博士 (学術) (文学) (法学) (経済学) (公共学)	0.86	平成29年度	同上	

大学の名称	千葉大学						備考		
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
人文社会科学研究科〔博士前期〕									
地域文化形成専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (文学)	-	平成18年度	千葉県千葉市稲毛区 弥生町1番33号	地域文化形成専攻、 公共研究専攻、社会科学 研究専攻、総合文化研究 専攻、先端経営科学専攻は、 平成29年度より学生募集 停止。
公共研究専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (文学) (法学) (経済学) (経営学) (政治学) (公共学)	-	平成18年度	同上	
社会科学研究専攻	2	-	-	-	修士 (法学) (経済学)	-	平成18年度	同上	
総合文化研究専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (文学)	-	平成18年度	同上	
先端経営科学専攻	2	-	-	-	修士 (法学) (経済学) (経営学) (政治学)	-	平成18年度	同上	
人文社会科学研究科〔博士後期〕	3	-	-	-					
公共研究専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (文学) (法学) (経済学) (経営学) (政治学) (公共学)	-	平成18年度	同上	公共研究専攻、社会科学 研究専攻、文化科学研究 専攻は、平成29年度より 学生募集停止。
社会科学研究専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (法学) (経済学) (経営学) (政治学)	-	平成18年度	同上	
文化科学研究専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (文学)	-	平成18年度	同上	
専門法務研究科〔専門職学位〕									
法務専攻	2	40	-	120	法務博士 (専門職)	0.44	平成16年度	千葉県千葉市稲毛区 弥生町1番33号	
	3				法務博士 (専門職)				
教育学研究科〔修士〕									
学校教育学専攻	2	59	-	118	修士 (教育学)	1.18	平成28年度	千葉県千葉市稲毛区 弥生町1番33号	学校教育科学専攻、 教科教育科学専攻は、 平成28年度より学生 募集停止。
学校教育科学専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成23年度	同上	
教科教育科学専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成23年度	同上	
教育学研究科〔専門職学位〕									
高度教職実践専攻	2	20	-	40	教職修士 (専門職)	1.17	平成28年度	同上	
融合理工学府〔博士前期〕									
数学情報科学専攻	2	74	-	148	修士 (理学) (工学) (学術)	0.92	平成29年度	千葉県千葉市稲毛区 弥生町1番33号	
地球環境科学専攻	2	81	-	162	修士 (理学) (工学) (学術)	1.06	平成29年度	同上	
先進理化学専攻	2	207	-	414	修士 (理学) (工学) (学術)	1.06	平成29年度	同上	
創成工学専攻	2	117	-	234	修士 (工学) (学術)	1.06	平成29年度	同上	
基幹工学専攻	2	150	-	300	修士 (工学) (学術)	1.05	平成29年度	同上	

大学の名称	千葉大学						備考		
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
融合理工学府〔博士後期〕									
数学情報科学専攻	3	9	-	18	博士 (理学) (工学) (学術)	0.77	平成29年度	同上	
地球環境科学専攻	3	15	-	30	博士 (理学) (工学) (学術)	0.56	平成29年度	同上	
先進理化学専攻	3	29	-	58	博士 (理学) (工学) (学術)	0.80	平成29年度	同上	
創成工学専攻	3	18	-	36	博士 (工学) (学術)	1.02	平成29年度	同上	
基幹工学専攻	3	17	-	34	博士 (工学) (学術)	1.08	平成29年度	同上	
理学研究科〔博士前期〕									
基盤理学専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (理学)	-	平成19年度	千葉県千葉市稲毛区 弥生町1番33号	基盤理学専攻、地球 生命圏科学専攻は、 平成29年度より学生 募集停止。
地球生命圏科学専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (理学)	-	平成19年度	同上	
理学研究科〔博士後期〕									
基盤理学専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (理学)	-	平成19年度	同上	基盤理学専攻、地球 生命圏科学専攻は、 平成29年度より学生 募集停止。
地球生命圏科学専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (理学)	-	平成19年度	同上	
工学研究科〔博士前期〕									
建築・都市科学専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (工学)	-	平成19年度	千葉県千葉市稲毛区 弥生町1番33号	建築・都市科学専 攻、デザイン科学専 攻、人工システム科 学専攻、共生応用化 学専攻は、平成29年 度より学生募集停 止。
デザイン科学専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (工学)	-	平成19年度	同上	
人工システム科学専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (工学)	-	平成19年度	同上	
共生応用化学専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (工学)	-	平成19年度	同上	
工学研究科〔博士後期〕									
建築・都市科学専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (工学)	-	平成19年度	同上	建築・都市科学専 攻、デザイン科学専 攻、人工システム科 学専攻、共生応用化 学専攻は、平成29年 度より学生募集停 止。
デザイン科学専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (工学)	-	平成19年度	同上	
人工システム科学専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (工学)	-	平成19年度	同上	
共生応用化学専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (工学)	-	平成19年度	同上	
園芸学研究科〔博士前期〕									
環境園芸学専攻	2	105	-	210	修士 (学術) (農学)	1.11	平成19年度	千葉県松戸市松戸 648番地	
園芸学研究科〔博士後期〕									
環境園芸学専攻	3	18	-	54	修士 (学術) (農学)	1.09	平成19年度	同上	
融合科学研究科〔博士前期〕									
ナノサイエンス専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (理学) (工学) (農学)	-	平成19年度	千葉県千葉市稲毛区 弥生町1番33号	ナノサイエンス専 攻、情報科学専攻 は、平成29年度より 学生募集停止。
情報科学専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (工学)	-	平成19年度	同上	

大学の名称	千葉大学							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 員	収 容 員	学位又 は称号	平均入 学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
融合科学研究科 〔博士後期〕									
ナノサイエンス専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (理学) (工学) (農学)	-	平成19年度	同上	ナノサイエンス専攻、情報科学専攻は、平成29年度より学生募集停止。
情報科学専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (工学)	-	平成19年度	同上	
医学薬学府〔修士〕									
医科学専攻	2	27	-	54	修士 (医科学)	0.96	平成17年度	千葉県千葉市中央区 亥鼻1丁目8番1号	環境健康科学専攻、先端生命科学専攻は、平成24年度より学生募集停止。
総合薬品科学専攻	2	50	-	100	修士 (薬科学)	1.19	平成13年度	同上	
医学薬学府〔4年博士〕									
先端医学薬学専攻	4	108	-	432	博士 (医学) (薬学)	1.03	平成24年度	同上	
先進予防医学共同専攻	4	10	-	30	博士 (医学)	1.20	平成28年度	同上	
環境健康科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学) (医薬学)	-	平成13年度	同上	
先端生命科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学) (医薬学)	-	平成13年度	同上	
医学薬学府 〔後期3年博士〕									
先端創薬科学専攻	3	15	-	45	博士 (薬科学)	0.84	平成24年度	同上	
看護学研究科〔修士〕									
看護システム 管理学専攻	3	12	-	36	修士 (看護学)	1.02	平成14年度	千葉県千葉市中央区 亥鼻1丁目8番1号	
看護学研究科 〔博士前期〕									
看護学専攻	2	25	-	50	修士 (看護学)	0.92	昭和54年度	同上	
看護学研究科 〔博士後期〕									
看護学専攻	3	12	-	36	博士 (看護学)	0.94	平成5年度	同上	
看護学研究科〔5年一貫制博士課程〕									
共同災害看護学専攻	5	2	-	10	博士 (看護学)	0.90	平成26年度	同上	

(金沢大学)

大学の名称	金 沢 大 学						備 考		
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 員 定	収 容 員	学位又 は称号	平均入 学定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
【学部】	年	人	年次 人	人		倍			
人間社会学域									
人文学類	4	145	—	580	学士 (文学)	1.01	平成20年度	金沢市角間町	
法学類	4	170	3年次 10	700	学士 (法学)	0.97	平成20年度	金沢市角間町	
経済学類	4	135	—	690	学士 (経済学)	0.99	平成20年度	金沢市角間町	平成30年度より入学定員 185→135
学校教育学類	4	100	—	400	学士 (教育学)	1.01	平成20年度	金沢市角間町	
地域創造学類	4	90	—	330	学士 (地域創造学)	1	平成20年度	金沢市角間町	平成30年度より入学定員80 →90
国際学類	4	85	—	295	学士 (国際学)	1.04	平成20年度	金沢市角間町	平成30年度より入学定員70 →85
理工学域									※理工学域の平均入学定員 超過率には学域共通編入学 に係る数値を含んでいな い。
数物科学類	4	84	3年次 5	336	学士 (理学)	1.01	平成20年度	金沢市角間町	平成32年度より編入学受入
物質化学類	4	81	3年次 4	324	学士 (理学・工学)	1.01	平成20年度	金沢市角間町	平成32年度より編入学受入
機械工学類	4	100	3年次 10	100	学士 (工学)	0.88	平成30年度	金沢市角間町	平成32年度より編入学受入
フロンティア工学類	4	110	3年次 5	110	学士 (工学)	0.88	平成30年度	金沢市角間町	平成32年度より編入学受入
電子情報通信学類	4	80	3年次 7	80	学士 (工学)	0.88	平成30年度	金沢市角間町	平成32年度より編入学受入
地球社会基盤学類	4	100	3年次 7	100	学士 (理学・工学)	0.94	平成30年度	金沢市角間町	平成32年度より編入学受入
生命理工学類	4	59	3年次 2	59	学士 (理学・工学)	0.86	平成30年度	金沢市角間町	平成32年度より編入学受入
機械工学類	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成20年度	金沢市角間町	平成30年度より学生募集停 止
電子情報学類	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成20年度	金沢市角間町	平成30年度より学生募集停 止
環境デザイン学類	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成20年度	金沢市角間町	平成30年度より学生募集停 止
自然システム学類 (学域共通編入学)	4	—	—	—	学士 (理学・工学)	—	平成20年度	金沢市角間町	平成30年度より学生募集停 止 平成32年度より学域共通編 入学停止
3年次 40				80					
医薬保健学域									
医学類	6	112	2年次 5	697	学士 (医学)	0.99	平成20年度	金沢市宝町13-1	
薬学類	6	35	—	210	学士 (薬学)	1.02	平成20年度	金沢市角間町	
創薬科学類	4	40	—	160	学士 (創薬科学)		平成20年度	金沢市角間町	
保健学類									
看護学専攻	4	80	3年次 10	340	学士 (看護学)	1.01	平成20年度	金沢市小立野5-11-80	
放射線技術科学専攻	4	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	0.98	平成20年度	金沢市小立野5-11-80	
検査技術科学専攻	4	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	0.92	平成20年度	金沢市小立野5-11-80	
理学療法学専攻	4	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	0.81	平成20年度	金沢市小立野5-11-80	
作業療法学専攻	4	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	0.84	平成20年度	金沢市小立野5-11-80	
教育学研究科									
教育実践高度化専攻	2	—	—	—	修士 (教育学)	—	平成21年度	金沢市角間町	平成28年度より学生募集停 止

大学の名称	金 沢 大 学							備 考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 員	編入学 定 員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
人間社会環境研究科									
人文学専攻	2	23	—	46	修士 (文学・学術)	0.82	平成24年度	金沢市角間町	
法学・政治学専攻	2	8	—	16	修士 (法学・政治学)	0.25	平成24年度	金沢市角間町	
経済学専攻	2	6	—	14	修士 (経済学・経営学・学術)	0.71	平成24年度	金沢市角間町	平成30年度より入学定員8 →6
地域創造学専攻	2	14	—	22	修士 (地域創造学・学術)	1.09	平成24年度	金沢市角間町	平成30年度より入学定員8 →14
国際学専攻	2	10	—	18	修士 (国際学・学術)	1.05	平成24年度	金沢市角間町	平成30年度より入学定員8 →10
人間社会環境学専攻	3	12	—	36	博士 (社会環境学・文学・法学・政治学・経済学・学術)	1.22	平成18年度	金沢市角間町	
自然科学研究科									
数物科学専攻	2	56	—	112	修士 (理学・学術)	1.08	平成24年度	金沢市角間町	
物質化学専攻	2	57	—	114	修士 (理学・工学・学術)	1.14	平成24年度	金沢市角間町	
機械科学専攻	2	90	—	180	修士 (工学・学術)	1.14	平成24年度	金沢市角間町	
電子情報科学専攻	2	67	—	134	修士 (工学・学術)	1.20	平成24年度	金沢市角間町	
環境デザイン学専攻	2	40	—	80	修士 (工学・学術)	1.03	平成24年度	金沢市角間町	
自然システム学専攻	2	67	—	134	修士 (理学・工学・学術)	1.04	平成24年度	金沢市角間町	
数物科学専攻	3	15	—	45	博士 (理学・学術)	0.75	平成16年度	金沢市角間町	
物質化学専攻	3	14	—	42	博士 (理学・工学・学術)	0.33	平成26年度	金沢市角間町	
機械科学専攻	3	25	—	75	博士 (工学・学術)	0.65	平成26年度	金沢市角間町	
電子情報科学専攻	3	18	—	54	博士 (工学・学術)	0.64	平成16年度	金沢市角間町	
環境デザイン学専攻	3	10	—	30	博士 (工学・学術)	1.23	平成26年度	金沢市角間町	
自然システム学専攻	3	21	—	63	博士 (理学・工学・学術)	0.57	平成26年度	金沢市角間町	
システム創成科学専攻	3	—	—	—	博士 (工学・学術)	—	平成16年度	金沢市角間町	平成26年度より学生募集停止
物質科学専攻	3	—	—	—	博士 (理学・工学・学術)	—	平成16年度	金沢市角間町	平成26年度より学生募集停止
環境科学専攻	3	—	—	—	博士 (理学・工学・学術)	—	平成16年度	金沢市角間町	平成26年度より学生募集停止
医薬保健学総合研究科									
医科学専攻	2	15	—	30	修士 (医科学)	0.90	平成24年度	金沢市宝町13-1	
医学専攻	4	64	—	384	博士 (医学・学術)	0.91	平成28年度	金沢市宝町13-1	
脳医科学専攻	4	—	—	—	博士 (医学・学術)	—	平成24年度	金沢市宝町13-1	平成28年度より学生募集停止
がん医科学専攻	4	—	—	—	博士 (医学・学術)	—	平成24年度	金沢市宝町13-1	平成28年度より学生募集停止
循環医科学専攻	4	—	—	—	博士 (医学・学術)	—	平成24年度	金沢市宝町13-1	平成28年度より学生募集停止
環境医科学専攻	4	—	—	—	博士 (医学・学術)	—	平成24年度	金沢市宝町13-1	平成28年度より学生募集停止
創薬科学専攻	2	38	—	76	修士 (創薬科学)	1.18	平成24年度	金沢市角間町	
創薬科学専攻	3	11	—	33	博士 (創薬科学・学術)	0.87	平成24年度	金沢市角間町	
薬学専攻	4	4	—	16	博士 (薬学・学術)	1.06	平成24年度	金沢市角間町	
保健学専攻	2	70	—	140	修士 (保健学)	0.77	平成24年度	金沢市小立野5-11-80	
保健学専攻	3	25	—	75	博士 (保健学)	1.00	平成24年度	金沢市小立野5-11-80	

大学の名称	金 沢 大 学							備 考
既設学部等の名称	修業年限	入 学 員	編入学員	収 容 員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開 設 年 度	所 在 地
先進予防医学研究科 先進予防医学共同専攻	4	12	—	36	博士 (医学)	1.11	平成28年度	金沢市宝町13-1
新学術創成研究科 融合科学共同専攻	2	14	—	14	修士 (融合科学)	0.92	平成30年度	金沢市角間町
法務研究科 法務専攻	3	15	—	45	法務博士 (専門職)	0.60	平成16年度	金沢市角間町
教職実践研究科 教職実践高度化専攻	2	15	—	30	教職修士 (専門職)	1.06	平成28年度	金沢市角間町

…… [上記の様式と同様にして記載。]

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(A C対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部・学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
- ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
- ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
- ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
- ・A C対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
- ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<先進予防医学研究科先進予防医学共同専攻（博士課程）>
<長崎大学>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専任	教授	篠原 一之 <平成28年4月>	専任	教授	篠原 一之 <平成28年4月>	専任	教授	篠原 一之 <平成28年4月>
		情報工医学 行動・精神衛生 海外母子コホート実習 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅠ 研究開発プロジェクトⅡ			情報工医学 行動・精神衛生 海外母子コホート実習 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅠ 研究開発プロジェクトⅡ			情報工医学 行動・精神衛生 海外母子コホート実習 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅠ 研究開発プロジェクトⅡ
専任	教授	青柳 潔 <平成28年4月>	専任	教授	青柳 潔 <平成28年4月>	専任	教授	青柳 潔 <平成28年4月>
		医療統計学・疫学 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅠ 研究開発プロジェクトⅡ			医療統計学・疫学 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅠ 研究開発プロジェクトⅡ			医療統計学・疫学 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅠ 研究開発プロジェクトⅡ
専任	教授	本多 正幸 <平成28年4月>	専任	教授	本多 正幸 <平成28年4月>	専任	教授	本多 正幸 <平成28年4月>
		情報工医学 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅠ 研究開発プロジェクトⅡ			情報工医学 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅠ 研究開発プロジェクトⅡ			情報工医学 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅠ 研究開発プロジェクトⅡ
専任	教授	前田 隆浩 <平成28年4月>	専任	教授	前田 隆浩 <平成28年4月>	専任	教授	前田 隆浩 <平成28年4月>
		地域医療論 離島コホート実習 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅠ 研究開発プロジェクトⅡ			地域医療論 離島コホート実習 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅠ 研究開発プロジェクトⅡ			地域医療論 離島コホート実習 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅠ 研究開発プロジェクトⅡ
専任	教授	川上 純 <平成28年4月>	専任	教授	川上 純 <平成28年4月>	専任	教授	川上 純 <平成28年4月>
		地域医療論 離島コホート実習 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅠ 研究開発プロジェクトⅡ			地域医療論 離島コホート実習 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅠ 研究開発プロジェクトⅡ			地域医療論 離島コホート実習 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅠ 研究開発プロジェクトⅡ
専任	教授	高村 昇 <平成28年4月>	専任	教授	高村 昇 <平成28年4月>	専任	教授	高村 昇 <平成28年4月>
		放射線健康影響概論 原爆被害者健康診断学実習 放射線臨床疫学実習 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅠ 研究開発プロジェクトⅡ			放射線健康影響概論 原爆被害者健康診断学実習 放射線臨床疫学実習 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅠ 研究開発プロジェクトⅡ			放射線健康影響概論 原爆被害者健康診断学実習 放射線臨床疫学実習 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅠ 研究開発プロジェクトⅡ
専任	教授	吉浦 孝一郎 <平成28年4月>	専任	教授	吉浦 孝一郎 <平成28年4月>	専任	教授	吉浦 孝一郎 <平成28年4月>
		環境と遺伝 臨床遺伝学 ゲノム実習(長崎) 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅠ 研究開発プロジェクトⅡ			環境と遺伝 臨床遺伝学 ゲノム実習(長崎) 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅠ 研究開発プロジェクトⅡ			環境と遺伝 臨床遺伝学 ゲノム実習(長崎) 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅠ 研究開発プロジェクトⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	助教	三嶋 博之 <平成28年4月> ゲノム実習(長崎) 課題研究
専任	助教	七條 和子 <平成28年4月> 課題研究
専任	助教	松田 勝也 <平成28年4月> 課題研究
兼任	教授	池松 和哉 <平成28年4月> 生命倫理
兼任	教授	佐々木 均 <平成28年4月> 情報医工学
兼任	教授	中根 秀之 <平成28年4月> 行動・精神衛生
兼任	教授	山本 弘史 <平成28年4月> 情報医工学
兼任	教授	宮崎 泰司 <平成28年4月> 放射線健康影響概論
兼任	教授	喜安 千弥 <平成28年4月> メディカルロボティクス
兼任	教授	山本 郁夫 <平成28年4月> メディカルロボティクス
兼任	教授	小林 透 <平成28年4月> メディカルロボティクス
兼任	教授	工藤 崇 <平成28年4月> 放射線健康影響概論
兼任	准教授	酒井 智弥 <平成28年4月> メディカルロボティクス
兼任	准教授	木住野 達也 <平成28年4月> 臨床遺伝学
兼任	准教授	鈴木 啓司 <平成28年4月> 放射線健康影響概論
兼任	講師	大庭 康司郎 <平成28年4月> メディカルロボティクス
兼任	講師	玉井 慎美 <平成28年4月> 地域医療論 離島コホート実習
兼任	助教	日高 聖 <平成28年4月> メディカルロボティクス

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	助教	三嶋 博之 <平成28年4月> ゲノム実習(長崎) 課題研究
専任	助教	七條 和子 <平成28年4月> 課題研究
専任	助教	松田 勝也 <平成28年4月> 課題研究
兼任	教授	池松 和哉 <平成28年4月> 生命倫理
兼任	教授	佐々木 均 <平成28年4月> 情報医工学
兼任	教授	中根 秀之 <平成28年4月> 行動・精神衛生
兼任	教授	山本 弘史 <平成28年4月> 情報医工学
兼任	教授	宮崎 泰司 <平成28年4月> 放射線健康影響概論
兼任	教授	喜安 千弥 <平成28年4月> メディカルロボティクス
兼任	教授	山本 郁夫 <平成28年4月> メディカルロボティクス
兼任	教授	小林 透 <平成28年4月> メディカルロボティクス
兼任	教授	工藤 崇 <平成28年4月> 放射線健康影響概論
兼任	准教授	酒井 智弥 <平成28年4月> メディカルロボティクス
兼任	准教授	木住野 達也 <平成28年4月> 臨床遺伝学
兼任	准教授	鈴木 啓司 <平成28年4月> 放射線健康影響概論
兼任	教授	大庭 康司郎 <平成28年4月> メディカルロボティクス
兼任	講師	玉井 慎美 <平成28年4月> 地域医療論 離島コホート実習
兼任	教授	日高 聖 <平成28年4月> メディカルロボティクス

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	助教	三嶋 博之 <平成28年4月> ゲノム実習(長崎) 課題研究
専任	助教	七條 和子 <平成28年4月> 課題研究
専任	助教	松田 勝也 <平成28年4月> 課題研究
兼任	教授	池松 和哉 <平成28年4月> 生命倫理
兼任	教授	佐々木 均 <平成28年4月> 情報医工学
兼任	教授	中根 秀之 <平成28年4月> 行動・精神衛生
兼任	教授	山本 弘史 <平成28年4月> 情報医工学
兼任	教授	宮崎 泰司 <平成28年4月> 放射線健康影響概論
兼任	教授	喜安 千弥 <平成28年4月> メディカルロボティクス
兼任	教授	山本 郁夫 <平成28年4月> メディカルロボティクス
兼任	教授	小林 透 <平成28年4月> メディカルロボティクス
兼任	教授	工藤 崇 <平成28年4月> 放射線健康影響概論
兼任	准教授	酒井 智弥 <平成28年4月> メディカルロボティクス
兼任	准教授	木住野 達也 <平成28年4月> 臨床遺伝学
兼任	准教授	鈴木 啓司 <平成28年4月> 放射線健康影響概論
兼任	教授	大庭 康司郎 <平成28年4月> メディカルロボティクス
兼任	講師	玉井 慎美 <平成28年4月> 地域医療論 離島コホート実習
兼任	教授	日高 聖 <平成28年4月> メディカルロボティクス

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	助教	三嶋 博之 <平成28年4月> ゲノム実習(長崎) 課題研究
専任	助教	七條 和子 <平成28年4月> 課題研究
専任	助教	松田 勝也 <平成28年4月> 課題研究
兼任	教授	池松 和哉 <平成28年4月> 生命倫理
兼任	教授	佐々木 均 <平成28年4月> 情報医工学
兼任	教授	中根 秀之 <平成28年4月> 行動・精神衛生
兼任	教授	山本 弘史 <平成28年4月> 情報医工学
兼任	教授	宮崎 泰司 <平成28年4月> 放射線健康影響概論
兼任	教授	喜安 千弥 <平成28年4月> メディカルロボティクス
兼任	教授	山本 郁夫 <平成28年4月> メディカルロボティクス
兼任	教授	小林 透 <平成28年4月> メディカルロボティクス
兼任	教授	工藤 崇 <平成28年4月> 放射線健康影響概論
兼任	准教授	酒井 智弥 <平成28年4月> メディカルロボティクス
兼任	准教授	木住野 達也 <平成28年4月> 臨床遺伝学
兼任	准教授	鈴木 啓司 <平成28年4月> 放射線健康影響概論
兼任	教授	大庭 康司郎 <平成28年4月> メディカルロボティクス
兼任	講師	玉井 慎美 <平成28年4月> 地域医療論 離島コホート実習
兼任	教授	日高 聖 <平成28年4月> メディカルロボティクス

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>									
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	助教	高谷 具純 <平成28年4月>									
		サステイナブル環境健康科学 グローバルヘルス環境医学実習 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II			課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II			医学基礎 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II			医学基礎 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II
専	助教	中岡 宏子 <平成28年4月>	専	助教	中岡 宏子 <平成28年4月>	専	准教授	中岡 宏子 <平成28年4月>	専	准教授	中岡 宏子 <平成28年4月>
		サステイナブル環境健康科学 グローバルヘルス環境医学実習 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II									
兼任	教授	花岡 英紀 <平成28年4月>									
		レギュラトリーサイエンス			レギュラトリーサイエンス			レギュラトリーサイエンス			レギュラトリーサイエンス
兼任	准教授	佐藤 泰憲 <平成28年4月>									
		レギュラトリーサイエンス			レギュラトリーサイエンス			レギュラトリーサイエンス			レギュラトリーサイエンス
								江口 哲史 <平成28年6月>			江口 哲史 <平成28年6月>
								課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II			課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II
								鈴木 都 <平成29年4月>			
								医学基礎 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II			
								山本 緑 <平成29年4月>			山本 緑 <平成29年4月>
								医学基礎 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II			医学基礎 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II
											中野 泰至 <平成30年4月>
											医学基礎 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II
											塩浜 直 <平成30年4月>
											課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II

5 教員組織の状況

<先進予防医学研究科先進予防医学共同専攻（博士課程）>

<金沢大学>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

		【平成28年度】		【平成29年度】		【平成30年度】	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名	
専	教授	市村 宏 <平成28年4月>	市村 宏 <平成28年4月>	市村 宏 <平成28年4月>	市村 宏 <平成28年4月>	市村 宏 <平成28年4月>	市村 宏 <平成28年4月>
		環境と遺伝 HIV/AIDS研究フィールド ワーク実習 ウイルス感染症研究フィールド ワーク実習 グローバルヘルス実習 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ	環境と遺伝 HIV/AIDS研究フィールド ワーク実習 ウイルス感染症研究フィールド ワーク実習 グローバルヘルス実習 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ	環境と遺伝 HIV/AIDS研究フィールド ワーク実習 ウイルス感染症研究フィールド ワーク実習 グローバルヘルス実習 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ	環境と遺伝 HIV/AIDS研究フィールド ワーク実習 ウイルス感染症研究フィールド ワーク実習 グローバルヘルス実習 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ		
専	教授	井上 啓 <平成28年4月>	井上 啓 <平成28年4月>	井上 啓 <平成28年4月>	井上 啓 <平成28年4月>	井上 啓 <平成28年4月>	井上 啓 <平成28年4月>
		医学基礎 栄養代謝学 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ	医学基礎 栄養代謝学 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ	医学基礎 栄養代謝学 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ	医学基礎 栄養代謝学 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ		
専	教授	大島 正伸 <平成28年4月>	大島 正伸 <平成28年4月>	大島 正伸 <平成28年4月>	大島 正伸 <平成28年4月>	大島 正伸 <平成28年4月>	大島 正伸 <平成28年4月>
		分子腫瘍医科学 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ	分子腫瘍医科学 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ	分子腫瘍医科学 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ	分子腫瘍医科学 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ		
専	教授	尾崎 紀之 <平成28年4月>	尾崎 紀之 <平成28年4月>	尾崎 紀之 <平成28年4月>	尾崎 紀之 <平成28年4月>	尾崎 紀之 <平成28年4月>	尾崎 紀之 <平成28年4月>
		医学基礎 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ	医学基礎 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ	医学基礎 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ	医学基礎 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ		
専	教授	金子 周一 <平成28年4月>	金子 周一 <平成28年4月>	金子 周一 <平成28年4月>	金子 周一 <平成28年4月>	金子 周一 <平成28年4月>	金子 周一 <平成28年4月>
		オミクス解析 栄養代謝学 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ	オミクス解析 栄養代謝学 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ	オミクス解析 栄養代謝学 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ	オミクス解析 栄養代謝学 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ		
専	教授	綱谷 清剛 <平成28年4月>	綱谷 清剛 <平成28年4月>	兼任 教授	綱谷 清剛 <平成28年4月>	兼任 教授	綱谷 清剛 <平成28年4月>
		探索イメージング学 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ	探索イメージング学 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ		探索イメージング学		探索イメージング学
専	教授	西條 清史 <平成28年4月>	西條 清史 <平成28年4月>	西條 清史 <平成28年4月>	西條 清史 <平成28年4月>	西條 清史 <平成28年4月>	西條 清史 <平成28年4月>
		医学基礎 環境と遺伝 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ	医学基礎 環境と遺伝 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ	医学基礎 環境と遺伝 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ	医学基礎 環境と遺伝 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	細道 一善 <平成28年4月>
		課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II
専	講師	所 正治 <平成28年4月>
		寄生虫感染症研究フィールド ワーク実習 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II
専	助教	飯田 宗穂 <平成28年4月>
		医学基礎 分子腫瘍医学 栄養代謝学
専	助教	今野 哲雄 <平成28年4月>
		医学基礎 地域医療実習
専	助教	河原 裕憲 <平成28年4月>
		課題研究 特別研究 I 特別研究 II
専	助教	篠原もえ子 <平成28年4月>
		医学基礎 過疎地コホート実習 地域医療実習
兼任	教授	井関 尚一 <平成28年4月>
		医学基礎
兼任	教授	川井 恵一 <平成28年4月>
		分子腫瘍医学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	細道 一善 <平成28年4月>
		環境と遺伝 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II
専	講師	所 正治 <平成28年4月>
		寄生虫感染症研究フィールド ワーク実習 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II
専	助教	飯田 宗穂 <平成28年4月>
		医学基礎 分子腫瘍医学 栄養代謝学
専	助教	今野 哲雄 <平成28年4月>
		医学基礎 地域医療実習
専	助教	河原 裕憲 <平成28年4月>
		課題研究 特別研究 I 特別研究 II
専	助教	篠原もえ子 <平成28年4月>
		医学基礎 過疎地コホート実習 地域医療実習
兼任	教授	井関 尚一 <平成28年4月>
		医学基礎
兼任	教授	川井 恵一 <平成28年4月>
		分子腫瘍医学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	細道 一善 <平成28年4月>
		環境と遺伝 オミクス解析 バイオフィーマティクス 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II
専	准教授	所 正治 <平成28年4月>
		寄生虫感染症研究フィールド ワーク実習 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II
専	助教	飯田 宗穂 <平成28年4月>
		医学基礎 分子腫瘍医学 栄養代謝学
専	助教	今野 哲雄 <平成28年4月>
		医学基礎 地域医療実習
専	助教	河原 裕憲 <平成28年4月>
		課題研究 特別研究 I 特別研究 II
専	助教	篠原もえ子 <平成28年4月>
		医学基礎 過疎地コホート実習 地域医療実習
専	助教	若林 大志 <平成29年4月>
		課題研究 特別研究 I 特別研究 II
兼任	教授	川井 恵一 <平成28年4月>
		分子腫瘍医学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	細道 一善 <平成28年4月>
		環境と遺伝 オミクス解析 バイオフィーマティクス 課題研究 特別研究 I 特別研究 II
専	准教授	所 正治 <平成28年4月>
		寄生虫感染症研究フィールド ワーク実習 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II
専	講師	喜多村 晃一 <平成29年10月>
		課題研究 特別研究 I 特別研究 II
専	助教	飯田 宗穂 <平成28年4月>
		医学基礎 分子腫瘍医学 栄養代謝学 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II
専	助教	石崎有澄美 <平成30年4月>
		課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II
専	助教	多田 隼人 <平成29年10月>
		課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II
専	助教	河原 裕憲 <平成28年4月>
		課題研究 特別研究 I 特別研究 II
専	特任准教授	篠原もえ子 <平成28年4月>
		医学基礎 過疎地コホート実習 地域医療実習 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II
専	助教	若林 大志 <平成29年4月>
		課題研究 特別研究 I 特別研究 II
兼任	教授	川井 恵一 <平成28年4月>
		分子腫瘍医学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	後藤 典子 <平成28年4月> 分子腫瘍医学
兼任	教授	崔 吉道 <平成28年4月> 分子薬剤応答学
兼任	教授	柴 和弘 <平成28年4月> 探索イメージング学
兼任	教授	田中 志信 <平成28年4月> 探索イメージング学
兼任	教授	玉井 郁巳 <平成28年4月> 分子薬剤応答学
兼任	教授	塚 正彦 <平成28年4月> 生命倫理
兼任	講師	松成 一郎 <平成28年4月> 地域医療実習
兼任	教授	山本 靖彦 <平成28年4月> 栄養代謝学
兼任	教授	横田 崇 <平成28年4月> 環境と遺伝
兼任	教授	吉崎 智一 <平成28年4月> 環境と遺伝
兼任	特任教授	山本 憲男 <平成28年4月> 栄養代謝学
兼任	講師	笠原 寿郎 <平成28年4月> 分子腫瘍医学
兼任	准教授	中西 猛夫 <平成28年4月> 分子薬剤応答学
兼任	講師	加賀谷 尚史 <平成28年4月> 分子腫瘍医学 地域医療実習
兼任	講師	川野 充弘 <平成28年4月> 過疎地コホート実習
兼任	講師	神林 康弘 <平成28年4月> 医療統計学・疫学
兼任	講師	瀧 淳一 <平成28年4月> 探索イメージング学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	後藤 典子 <平成28年4月> 分子腫瘍医学
兼任	教授	崔 吉道 <平成28年4月> 分子薬剤応答学
兼任	教授	柴 和弘 <平成28年4月> 探索イメージング学
兼任	教授	田中 志信 <平成28年4月> 探索イメージング学
兼任	教授	玉井 郁巳 <平成28年4月> 分子薬剤応答学
兼任	教授	塚 正彦 <平成28年4月> 生命倫理
兼任	教授	本多 政夫 <平成28年4月> オミクス解析
兼任	教授	山本 靖彦 <平成28年4月> 栄養代謝学
兼任	教授	吉崎 智一 <平成28年4月> 環境と遺伝
兼任	特任教授	山本 憲男 <平成28年4月> 栄養代謝学
兼任	准教授	赤木 紀之 <平成28年4月> 環境と遺伝
兼任	准教授	中西 猛夫 <平成28年4月> 分子薬剤応答学
兼任	講師	川野 充弘 <平成28年4月> 過疎地コホート実習
兼任	講師	神林 康弘 <平成28年4月> 医療統計学・疫学
兼任	講師	瀧 淳一 <平成28年4月> 探索イメージング学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	後藤 典子 <平成28年4月> 分子腫瘍医学
兼任	教授	崔 吉道 <平成28年4月> 分子薬剤応答学
兼任	教授	柴 和弘 <平成28年4月> 探索イメージング学
兼任	教授	田中 志信 <平成28年4月> 探索イメージング学
兼任	教授	玉井 郁巳 <平成28年4月> 分子薬剤応答学
兼任	教授	塚 正彦 <平成28年4月> 生命倫理
兼任	教授	山本 靖彦 <平成28年4月> 生命倫理 栄養代謝学
兼任	教授	吉崎 智一 <平成28年4月> 環境と遺伝
兼任	特任教授	山本 憲男 <平成28年4月> 栄養代謝学
兼任	准教授	赤木 紀之 <平成28年4月> 環境と遺伝
兼任	准教授	中西 猛夫 <平成28年4月> 分子薬剤応答学
兼任	講師	川野 充弘 <平成28年4月> 過疎地コホート実習
兼任	講師	神林 康弘 <平成28年4月> 医療統計学・疫学
兼任	講師	瀧 淳一 <平成28年4月> 探索イメージング学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	後藤 典子 <平成28年4月> 分子腫瘍医学
兼任	教授	崔 吉道 <平成28年4月> 分子薬剤応答学
兼任	教授	柴 和弘 <平成28年4月> 探索イメージング学
兼任	教授	田中 志信 <平成28年4月> 探索イメージング学
兼任	教授	玉井 郁巳 <平成28年4月> 分子薬剤応答学
兼任	教授	塚 正彦 <平成28年4月> 生命倫理
兼任	教授	山本 靖彦 <平成28年4月> 生命倫理 栄養代謝学
兼任	教授	吉崎 智一 <平成28年4月> 環境と遺伝
兼任	特任教授	山本 憲男 <平成28年4月> 栄養代謝学
兼任	准教授	赤木 紀之 <平成28年4月> 環境と遺伝
兼任	准教授	中西 猛夫 <平成28年4月> 分子薬剤応答学
兼任	講師	川野 充弘 <平成28年4月> 過疎地コホート実習
兼任	講師	神林 康弘 <平成28年4月> 医療統計学・疫学
兼任	講師	瀧 淳一 <平成28年4月> 探索イメージング学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	松尾 信郎 <平成28年4月>	兼任	講師	松尾 信郎 <平成28年4月>	兼任	講師	松尾 信郎 <平成28年4月>	兼任	講師	松尾 信郎 <平成28年4月>
		探索イメージング学			探索イメージング学			探索イメージング学			
兼任	助教	原 丈介 <平成28年4月>									
		過疎地コホート実習									
			兼任	助教	内山 尚之 <平成28年4月>	兼任	助教	内山 尚之 <平成28年4月>	兼任	助教	内山 尚之 <平成28年4月>
		過疎地コホート実習			過疎地コホート実習			過疎地コホート実習			
						兼任	特任助教	観音 陸幸 <平成29年4月>	兼任	特任助教	観音 陸幸 <平成29年4月>
					バイオインフォマティクス			バイオインフォマティクス ゲノム実習			
兼任	助教	藤井 博 <平成28年4月>	兼任	助教	藤井 博 <平成28年4月>	兼任	助教	藤井 博 <平成28年4月>	兼任	助教	藤井 博 <平成28年4月>
		地域医療実習			地域医療実習			地域医療実習			

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・町田教授の採用時職階の変更。准教授から教授に変更。(金沢大学)
- ・諏訪園教授の採用時職階の変更。准教授から教授に変更。(千葉大学)
- ・原准教授を平成28年4月から採用(金沢大学)
- ・河原助教を平成28年4月から専任教員に追加(金沢大学)
- ・松野准教授就任辞退。後任として、平成28年6月から江口助教を採用。(千葉大学)
- ・平成28年4月就任予定の清水悠路講師は設置前に辞職した。他に担当教員がいるため支障はない。(長崎大学)

【平成29年度】

- ・絹谷教授が他専攻への異動により、平成29年4月から若林助教を専任教員に追加。(金沢大学)
- ・和田教授が他専攻への異動により、平成29年4月から原准教授に変更(金沢大学)
- ・町田教授辞任により鈴木助教に変更。(千葉大学)
- ・田中准教授昇任のため他専攻へ異動により、山本助教に変更。(千葉大学)
- ・宮島助教異動のため、浅川助教に変更。(長崎大学)

【平成30年度】

- ・太田准教授辞任により、平成29年9月から山下准教授を専任教員に追加。(金沢大学)
- ・今野助教辞任により、平成29年10月から多田助教を専任教員に追加。(金沢大学)
- ・町田教授辞任により、平成30年4月から石崎助教を専任教員に追加。(金沢大学)
- ・村松教授辞任により、平成29年10月から喜多村講師を専任教員に追加。(金沢大学)
- ・川平准教授辞任により、中野助教に変更。(千葉大学)
- ・鈴木助教の他専攻へ異動のため、塩浜助教に変更。(千葉大学)

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2)一① 設置基準上の必要専任教員数

	完成年度時における設置基準上の必要研究指導教員数		完成年度時における設置基準上の必要教授数
	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数		
金沢大学	12名	8名	12名
千葉大学	10名	7名	10名
長崎大学	10名	7名	10名

- (注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件(平成十一年九月十四日文部省告示第七十五号)により算出される教員数を記入してください。

(2)一② 専任教員数

	設置時の計画					現在(報告書提出時)の状況					現在(報告書提出時)の完成年度時の計画				
	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
金沢大学	16	7	1	3	27	13	8	1	5	27	13	8	1	5	27
	(16)	(7)	(1)	(3)	(27)	△3	△6	△1	△4	△28	△3	△6	△0	△2	△28
千葉大学	8	7	1	4	20	8	4	2	6	20	8	7	1	4	20
	(8)	(6)	(1)	(4)	(19)		△6	△1	△4	△19	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]
長崎大学	9	3	6	5	23	9	3	5	5	22	9	3	5	5	22
	(9)	(3)	(5)	(5)	(22)						[0]	[0]	△1	[0]	△1

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
- ・ 「現在(報告書提出時)の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・ 「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には、「現在(報告書提出時)の状況」に記入した数字に、**教員審査を要受済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: △1)

(2) - ③ 年齢構成

	年齢構成		
	定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告書提出時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(C))の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
金沢大学	65 歳	0 名	0 名
千葉大学	65 歳	0 名	0 名
長崎大学	65 歳	0 名	0 名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
- ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告書提出時)の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{103}{106} = \boxed{97.16} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在(報告書提出時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告書提出時)の状況(B)}} = \frac{0}{102} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

大学名	番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由								
金沢大学	1		該当なし												
千葉大学	1	准教授	松野 義晴	必修	医療統計学・疫学	①	退職のため就任辞退 (27)								
				必修	マクロ環境	①									
				必修	課題研究	①									
				必修	特別研究 I	①									
				必修	特別研究 II	①									
				選択	研究実践レポート (千葉)	①									
				選択	研究ディベロップメント I (千葉)	①									
				選択	研究ディベロップメント I (千葉)	①									
長崎大学	1	講師	清水 悠路	自由	医学基礎	①	設置前に辞職したため就任辞退 (28)								
				選択	地域医療論	①									
				必修	課題研究	①									
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)											
就任を辞退した教員数				担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)		
2 人				必修	6 科目	必修	6 科目	必修	0 科目	必修	0 科目				
				選択	4 科目	選択	4 科目	選択	0 科目	選択	0 科目				
				自由	1 科目	自由	1 科目	自由	0 科目	自由	0 科目				
				計	11 科目	計	11 科目	計	0 科目	計	0 科目				

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

大学名	番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
金沢大学	1	教授	絹谷 清剛	必修	課題研究	①	他研究科を担当することとなったため辞任 (29)
				必修	研究実践レポート	①	
				必修	特別研究 I	①	
				必修	特別研究 II	①	
				必修	研究ディベロップメント I	①	
	2	教授	和田 隆志	必修	研究ディベロップメント II	①	他研究科を担当することとなったため辞任 (29)
				必修	課題研究	①	
				必修	研究実践レポート	①	
				必修	特別研究 I	①	
				必修	特別研究 II	①	
	3	教授	町田 宗仁	必修	研究ディベロップメント I	①	退職のため辞任 (30)
				必修	研究ディベロップメント II	①	
				必修	課題研究	①	
				必修	研究実践レポート	①	
				必修	特別研究 I	①	
	4	教授	村松 正道	必修	特別研究 II	①	退職のため辞任 (30)
				必修	研究ディベロップメント I	①	
				必修	研究ディベロップメント II	①	
				必修	医学基礎	①	
				必修	課題研究	①	
	5	准教授	太田 嗣人	必修	研究実践レポート	①	退職のため辞任 (30)
				必修	特別研究 I	①	
				必修	特別研究 II	①	
				必修	研究ディベロップメント I	①	
必修				研究ディベロップメント II	①		
6	助教	今野 哲雄	自由	医学基礎	①	退職のため辞任 (30)	
			選択	地域医療実習	①		
			必修	課題研究	①		
			必修	特別研究 I	①		
				必修	特別研究 II	①	

千葉大学	1	教授	田中 知明	自由	医学基礎	①	別専攻を担当することとなったため辞任 (29)			
				必修	課題研究	①				
				必修	研究実践レポート	①				
				必修	特別研究 I	①				
				必修	特別研究 II	①				
				必修	研究デベロップメント I	①				
				必修	研究デベロップメント II	①				
	2	准教授	竹本 稔	自由	医学基礎	①	退職のため辞任 (29)			
				必修	課題研究	①				
				必修	研究実践レポート	①				
				必修	特別研究 I	①				
				必修	特別研究 II	①				
				必修	研究デベロップメント I	①				
				必修	研究デベロップメント II	①				
	3	准教授	川平 学	自由	医学基礎	①	退職のため辞任 (30)			
				必修	課題研究	①				
				必修	研究実践レポート	①				
				必修	特別研究 I	①				
				必修	特別研究 II	①				
				必修	研究デベロップメント I	①				
必修				研究デベロップメント II	①					
4				助教	鈴木 都	自由		医学基礎	①	別専攻を担当することとなったため辞任 (30)
						必修		課題研究	①	
						必修		研究実践レポート	①	
	必修	特別研究 I	①							
	必修	特別研究 II	①							
	必修	研究デベロップメント I	①							
長崎大学	1		該当なし							
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
10	人	必修	57 科目	必修	57 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	
		選択	2 科目	選択	2 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	
		自由	6 科目	自由	6 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	
		計	65 科目	計	65 科目	計	0 科目	計	0 科目	

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計(D) + (F)			後任補充状況の集計(E) + (G)										
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a) + (b) + (c)	①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)						
12	人	必修	63	科目	必修	63	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	6	科目	選択	6	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	7	科目	自由	7	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	76	科目	計	76	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{12}{106} = \boxed{11.32} \%$$

(注) (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

大学名	番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
金沢大学	1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	H28.3.31付け65歳で定年退職(28)		
				選択	◆◆基礎	②			
				必修	△△演習	③			
千葉大学	1	准教授	△△ △△	該当なし			H30.3.31付け65歳で定年退職(30)		
長崎大学	1	准教授	△△ △△	自由	××語	②	H30.3.31付け65歳で定年退職(30)		
				必修	▲▲実習	③			
				必修	◇◇特論	①			
合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>金沢大学：学生への周知は、シラバス等で周知を行った。担当科目については、専攻内の他の専任教員が担当するため、学生への影響は少ない。</p> <p>千葉大学：千葉県に新設される医学部開設に協力するため、本学でも多数の教員異動があり、やむを得ず専任教員が交代した。担当科目については、専攻内の教授及び准教授らで担当するため、学生への影響は少ない。学生へはシラバス及び年度当初のガイダンスにて周知を行った。</p> <p>長崎大学：当概科目については、オムニバス形式での開講であり、就任を辞退した教員が担当予定であった部分については、科目責任者が担当するため、特段の影響はない。</p>

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (27年6月)	<p>所属大学以外の大学で開講される科目を履修する学生が、当該科目を確実に履修できるような方策を予め明示することが望ましい。</p>	<p>留意事項</p> <p>本共同教育課程においては、構成大学（千葉大学、金沢大学、長崎大学）が、それぞれ遠隔地であるため、3大学で遠隔講義システムを整備し、所属大学以外の大学で開講される科目については、学生は遠隔講義システムを活用した講義を受講している。なお、遠隔講義システムを活用した講義は、指定された時間及び講義室で受講する「リアルタイム講義」と、任意の時間に受講できる「オンデマンド講義」を実施している。</p> <p>遠隔講義システムを活用した講義の実施内容及び対象科目・コマについては、各構成大学において、当該共同専攻に係る履修の手引き等により明示し、学生に予め周知するとともに、学生ごとに履修指導教員を配置し、きめ細やかな履修指導を行うことにより、所属大学以外の大学で開講される科目を含め、必要科目を確実に履修できるような体制を整えている。(29)</p>	履行済

(注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。

その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。

・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<先進予防医学研究科先進予防医学共同専攻（博士課程）>

(1) 設置計画変更事項等

(金沢大学) (千葉大学) (長崎大学)

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
 - ・ 構成大学ごとに記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

(金沢大学)

① 実施体制

a 委員会の設置状況
先進予防医学研究科会議を設置

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成29年 4月 5日 第1回研究科会議開催（委員50名中41名出席）
平成29年 5月 8日 第2回研究科会議開催（委員50名中41名出席）
平成29年 5月31日 第3回研究科会議開催（委員50名中40名出席）
平成29年 7月 5日 第4回研究科会議開催（委員50名中41名出席）
平成29年 9月 6日 第5回研究科会議開催（委員50名中41名出席）
平成29年10月 4日 第6回研究科会議開催（委員50名中37名出席）
平成29年11月 1日 第7回研究科会議開催（委員50名中35名出席）
平成29年11月29日 第8回研究科会議開催（委員50名中37名出席）
平成30年 3月 7日 第9回研究科会議開催（委員50名中43名出席）

c 委員会の審議事項等

(1) 中期目標・中期計画及び年度計画に関する事項
(2) 規程その他の教育に係る重要な規則の制定又は改廃に関する事項
(3) 教育に係る予算の執行に関する事項
(4) 教育課程の編成に関する事項
(5) 学生の円滑な修学等を支援するために必要な助言、指導その他の援助に関する事項
(6) 学生の入学又は課程の修了その他学生の在籍に関する事項及び学位の授与に関する事項
(7) 教育の状況について自ら行う点検及び評価に関する事項
(8) 授業の内容及び方法の改善を図るための研修及び研究の実施に関する事項
(9) その他教育に関する重要事項

② 実施状況

a 実施内容

1) 日時 平成30年3月27日（火） 17:00～18:30
2) 場所 金沢大学 医薬保健学域医学類D棟3階 E-ラーニング室
長崎大学 医学部基礎研究棟1階 視聴覚セミナー室1
千葉大学 医学部1階 環境生命3研
3) 内容 講師 日本旅行医学会専務理事 篠塚 規氏
演題 『大学のグローバル化による教職員の渡航前研修』

b 実施方法
長崎大学のシステム（blackboard）を使用し、千葉大学から他の2大学にも発信した。

c 開催状況（教員の参加状況含む）
金沢大学における当日参加者は9名であり、そのうち9名が教職員であった。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
来年度に向けたFD活動の内容及び授業改善等について関係委員会で検討をする予定。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期
平成29年6月3日、10月7日、12月2日の対面講義時に実施。

b 教員や学生への公開状況、方法等
授業評価アンケートの結果の公表については、掲示により公表済みである。

(千葉大学)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

先進予防医学共同専攻教員が所属する教員会議にて、審議

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

6回開催 5/15（14名）、7/18（14名）、9/6（15名）、11/6（16名）、1/15（16名）、3/19（16名）

c 委員会の審議事項等

1. カリキュラムに関する事項
2. 入試に関する事項
3. 国際交流・海外との連携に関する事項
4. FDに関すること

② 実施状況

a 実施内容

平成30年度からスタートする海外フィールド実習の開講にあたり、学生の海外渡航に関する講習会

b 実施方法

・旅行医学会より講師をお招きし、講演及び質疑応答形式で行う。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

2018/1/20（土）と2018/3/27（火）に実施、3月開催については3大学共同FDとした。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

フィールド実習担当教員を含め、全教員へFD内容を周知。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

各講義最終コマに授業評価アンケートを実施する。

b 教員や学生への公開状況、方法等

大学院教育委員会にて報告後、担当教員へグラフとコメントをフィードバックしている。学生への公開はない。

(長崎大学)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

医歯薬学総合研究科に設置されている学務委員会に先進予防医学共同専攻から選出された委員として参画

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成29年度13回開催

(4/25、5/24、6/27、7/24、8/28、9/21、10/23、11/27、12/4、12/27、1/29、2/27、3/29)

c 委員会の審議事項等

- 1 カリキュラムに関する事項
- 2 学位に関する事項
- 3 身分異動に関する事項
- 4 非常勤講師任用に関する事項
- 5 その他学務に関する事項

② 実施状況

a 実施内容

平成29年度

1) 日時 平成30年3月27日（火） 17:00～18:30

2) 場所 金沢大学 医薬保健学域医学類D棟3階 E-ラーニング室

長崎大学 医学部基礎研究棟1階 視聴覚セミナー室1

千葉大学 医学部1階 環境生命医学第3研究室

3) 内容 講師 千駄ヶ谷インターナショナルクリニック院長 日本旅行医学会専務理事 篠塚規 氏
演題 『大学のグローバル化による教職員の渡航前研修』

b 実施方法

長崎大学のシステム（blackboard）を使用し、三大学で同時講演した。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

平成29年度 長崎大学における当日参加者は16名であり、そのうち15名が教職員であった。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

今後、学務委員会等で授業改善を行う予定。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

回答者の匿名性を担保するため、少人数科目（10人以下）は、原則として対象外となっていることから、実施していない。

b 教員や学生への公開状況、方法等

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

・ 構成大学ごとに記入してください。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

(金沢大学)

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

入学定員充足、施設整備、教員配置、カリキュラム設計など、設置計画どおりに達成している。FD活動や授業評価アンケートなどをもとに、カリキュラムのブラッシュアップ・充実を図っており、また3大学で遠隔講義システムを整備し、所属大学以外の大学で開講される科目については、学生は当該システムを活用した講義を受講している。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

未定

b 公表方法

未定

③ 認証評価を受ける計画

未定

(千葉大学)

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

3大学共同教育課程という特色を生かした教育・研究体制の整備、海外キャンパスでの入試を含む多様な選抜の実施、2年連続で定員受入上限となった入学者数、海外大学との国際連携協議等、目標達成にむけて精力的に活動している。立ち上がりの初年度としては順調に推移しており、今後も着実に計画を実施し、更なる発展を目指す。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・未定（検討中）

b 公表方法

・未定（検討中）

③ 認証評価を受ける計画

・平成33年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

(長崎大学)

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的については、当初設定したとおりに実現しているが、今後更に教育・研究の水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の実現に向け取り組むことにしている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

未定

b 公表方法

大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

次期評価期間内（H27～H33）の評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

・ 構成大学ごとに記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

(金沢大学)

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成30年7月(予定))

(千葉大学)

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成30年6月末日)

(長崎大学)

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期 (平成30年6月(予定))

- ・ 構成大学ごとに記入してください。

-
- (注) ・ 「a ホームページに公表(予定)有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
- ・ 「b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期」には、「a ホームページに公表(予定)有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。